

(様式第9)

平成19年10月1日

厚生労働大臣 殿

(管理者) 信州大学医学部附属病院長
勝 山

特定機能病院の業務に関する報告について

標記について、医療法第12条の3の規定に基づき、平成18年度の業務に関して報告します。

記

- 1 高度の医療の提供の実績 → 別紙参照(様式第10)
- 2 高度の医療技術の開発及び評価の実績 → 別紙参照(様式第11)
- 3 高度の医療に関する研修の実績

研修医の人数	48人
--------	-----

(注) 前年度の研修医の実数を記入すること。

- 4 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法
→ 別紙参照(様式第12)
- 5 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績
- 6 他の病院又は診療所から紹介された患者に対する医療提供の実績
→ 別紙参照(様式第13)
- 7 医師、歯科医師、薬剤師、看護師及び准看護師、管理栄養士その他の従業者の員数

職 種	常 勤	非常勤	合 計	職 種	員 数	職 種	員 数
医 師	430人	9人	432.6人	看護業務補助	7人	診療エックス線技師	0人
歯科医師	16人	0人	16.0人	理学療法士	9人	臨床検査技師	49人
薬 剤 師	30人	3人	32.3人	作業療法士	6人	衛生検査技師	2人
保 健 師	0人	0人	0.0人	視能訓練士	5人	その他	0人
助 産 師	28人	0人	28.0人	義肢装具士	0人	あん摩マッサージ指圧師	0人
看 護 師	486人	3人	491.5人	臨床工学技士	4人	医療社会事業従事者	2人
准看護師	4人	1人	4.8人	栄 養 士	1人	その他の技術員	11人
歯科衛生士	3人	0人	3.0人	歯科技工士	2人	事務職員	120人
管理栄養士	5人	0人	5.0人	診療放射線技師	31人	その他の職員	19人

- (注) 1 報告を行う当該年度の10月1日現在の員数を記入すること。
 2 栄養士の員数には、管理栄養士の員数は含めないで記入すること。
 3 「合計」欄には、非常勤の者を当該病院の常勤の従事者の通常の勤務時間により常勤換算した員数と常勤の者の員数の合計を小数点以下2位を切り捨て、小数点以下1位まで算出して記入すること。それ以外の欄には、それぞれの員数の単純合計員数を記入すること。

- 8 入院患者、外来患者及び調剤の数
 歯科、矯正歯科及び小児歯科の入院患者及び外来患者の数

	歯科等以外	歯科等	合 計
1日当たり平均入院患者数	599.1人	8.5人	607.6人
1日当たり平均外来患者数	1,348.1人	39.9人	1,388.0人
1日当たり平均調剤数	804 剤		

- (注) 1 「歯科等」欄には、歯科、矯正歯科、小児歯科を受診した患者数を、「歯科等以外」欄にはそれ以外の診療科を受診した患者数を記入すること。
 2 入院患者数は、年間の各科別の入院患者延数(毎日の24時現在の在院患者数の合計)を暦日

で除した数を記入すること。

3 外来患者数は、年間の各科別の外来患者延数をそれぞれ病院の年間の実外来診療日数で除した数を記入すること。

4 調剤数は、年間の入院及び外来別の調剤延数をそれぞれ暦日及び実外来診療日数で除した数を記入すること。

(様式第10)

高度の医療の提供の実績

1 高度先進医療の承認の有無及び取扱い患者数

高度先進医療の種類(医科)	承認	取扱い患者数
・顔面骨又は頭蓋骨の観血的移動術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	30人
・培養細胞による先天性代謝異常診断	有・無	人
・溶血性貧血症の病因解析及び遺伝子解析診断法	有・無	人
・経皮的埋め込み電極を用いた機能的電子刺激療法	有・無	人
・人工括約筋を用いた尿失禁の治療	有・無	人
・人工中耳	有・無	人
・実物大臓器立体モデルによる手術計画	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	30人
・性腺機能不全の早期診断法	有・無	人
・経皮的レーザー椎間板切除術(内視鏡下を含む)	有・無	人
・造血器腫瘍細胞における薬剤耐性遺伝子産物P糖蛋白の測定	有・無	人
・スキンドファイバー法による悪性高熱症診断法	有・無	人
・血小板膜糖蛋白異常症の病型及び病因診断	有・無	人
・焦点式高エネルギー超音波療法	有・無	人
・オープンMRを用いた腰椎椎間板ヘルニアに対するヤグレーザーによる経皮的椎間板減圧術	有・無	人
・肺腫瘍のCTガイド下気管支鏡検査	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	44人
・先天性血液凝固異常症の遺伝子診断	有・無	人
・筋緊張性ジストロフィーのDNA診断	有・無	人
・SDI法による抗がん剤感受性試験	有・無	人
・内視鏡下頸部良性腫瘍摘出術	<input checked="" type="radio"/> 有・無	0人
・栄養障害型表皮水疱症のDNA診断	有・無	人
・家族性アミロイドーシスのDNA診断	<input checked="" type="radio"/> 有・無	9人
・三次元形状解析による顔面の形態的診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	5人
・マス・スペクトロメトリーによる家族性アミロイドーシスの診断	有・無	人
・抗がん剤感受性試験	有・無	人
・子宮頸部前がん病変のHPV-DNA診断	有・無	人
・不整脈疾患における遺伝子診断	有・無	人
・腹腔鏡下肝切除術	有・無	人
・画像支援ナビゲーション手術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	30人
・悪性腫瘍に対する粒子線治療	有・無	人
・エキシマレーザーによる治療的角膜切除術	有・無	人
・成長障害のDNA診断	有・無	人
・生体部分肺移植術	有・無	人
・門脈圧亢進症に対する経頸静脈肝内門脈大循環短絡術	有・無	人
・乳房温存療法における鏡視下腋窩郭清術	有・無	人
・悪性黒色腫におけるセンチネルリンパ節の遺伝子診断	有・無	人
・腫瘍性骨病変及び骨粗鬆症に伴う骨脆弱性病変に対する経皮的骨形成術	有・無	人
・声帯内自家側頭筋膜移植術	有・無	人
・骨髄細胞移植による血管新生療法	<input checked="" type="radio"/> 有・無	1人
・ミトコンドリア病のDNA診断	有・無	人
・悪性黒色腫又は乳がんにおけるセンチネルリンパ節の同定と転移の検索	<input checked="" type="radio"/> 有・無	70人
・鏡視下肩峰下腔徐圧術	有・無	人

高度先進医療の種類(医科)	承認	取扱い患者数
・神経変性疾患のDNA診断	(有)・無	2人
・脊髄性筋萎縮症のDNA診断	有・無	人
・難治性眼疾患に対する羊膜移植術	有・無	人
・固形がんに対する重粒子線治療	有・無	人
・脊椎腫瘍に対する腫瘍脊椎骨全摘術	有・無	人
・カフェイン併用化学療法	有・無	人
・31P-磁気共鳴スペクトロスコピーとケミカルシフト画像による糖尿病性足病変の非侵襲的診断	有・無	人
・特発性男性不妊症又は性腺機能不全症の遺伝子診断	有・無	人
・胎児尿路・羊水腔シャント術	有・無	人
・遺伝性コプロポルフィン症のDNA診断	有・無	人
・固形腫瘍(神経芽腫)のRNA診断	有・無	人
・硬膜外腔内視鏡による難治性腰下肢痛の治療	有・(無)	2人
・重症BCG副反応症例における遺伝子診断	有・無	人
・自家液体室素処理骨による骨軟部腫瘍切除後骨欠損の再建	有・無	人
・臍腫瘍に対する腹腔鏡補助下臍切除術	有・無	人
・低悪性度非ホジキンリンパ腫の遺伝子診断	有・無	人
・悪性脳腫瘍に対する抗がん剤治療における薬剤耐性遺伝子解析	有・(無)	16人
・高発がん性遺伝性皮膚疾患のDNA診断	有・無	人
・筋過緊張に対するmuscle afferent block(MAB)治療	有・無	人
・Q熱診断における血清抗体価測定及び病原体遺伝子診断	有・無	人
・エキシマレーザー冠動脈形成術	有・無	人
・活性化Tリンパ球移入療法	有・無	人
・抗がん剤感受性試験(CD-DST法)	有・無	人
・胸部悪性腫瘍に対するラジオ波焼灼療法	有・無	人
・家族性アルツハイマー病の遺伝子診断	有・無	人
・腎悪性腫瘍に対するラジオ波焼灼療法	有・(無)	5人
・膀胱尿管逆流症に対する腹腔鏡下逆流防止術	有・無	人
・中枢神経白質形成異常症の遺伝子診断	有・無	人
・三次元再構築画像による股関節疾患の診断と治療	有・無	人
・樹状細胞及び腫瘍抗原ペプチドを用いたがんワクチン療法	有・無	人
・内視鏡下甲状腺がん手術	有・無	人
・骨腫瘍のCT透視ガイド下経皮的ラジオ波焼灼療法	有・無	人
・泌尿生殖器腫瘍の後腹膜リンパ節転移に対する腹腔鏡下リンパ節郭清術	有・無	人
・HLA抗原不一致血縁ドナーからのCD34陽性造血幹細胞移植	有・無	人
・下肢静脈瘤に対する血管内レーザー治療法	有・無	人
・頰椎椎間板ヘルニアに対するヤグレーザーによる経皮的椎間板減圧術(CT透視下法)	有・無	人
・胎児胸腔・羊水腔シャントチューブ留置術	有・無	人
・活性化血小板の検出	有・無	人
・早期胃がんに対する腹腔鏡下センチネルリンパ節検索	有・無	人
・ケラチン病の遺伝子診断	有・無	人
・隆起性皮膚線維肉腫の遺伝子診断	有・無	人
・末梢血幹細胞(CD34陽性細胞に限る。)による血管再生治療	有・無	人
・末梢血単核球移植による血管再生治療	有・無	人

高度先進医療の種類（医科）	承認	取扱い患者数
・副甲状腺内活性型ビタミンD(アナログ)直接注入療法	有・無	人
・グルタミン受容体自己抗体による自己免疫性神経疾患の診断	有・無	人
・腹腔鏡下広汎子宮全摘出術	有・無	人
・一絨毛膜性双胎妊娠において発症した双胎間輸血症候群に対する内視鏡的胎盤吻合血管レーザー焼灼術	有・無	人
・自己腫瘍(組織)を用いた活性化自己リンパ球移入療法	有・無	人
・自己腫瘍(組織)及び樹状細胞を用いた活性化自己リンパ球移入療法	有・無	人

高度先進医療の種類（歯科）	承認	取扱い患者数
・インプラント義歯	有・無	24人
・顎顔面補綴	有・無	0人
・顎関節症の補綴学的治療	有・無	人
・歯周組織再生誘導法	有・無	人
・接着ブリッジによる欠損補綴並びに動揺歯固定	有・無	人
・光学印象採得による陶材歯冠修復法	有・無	人
・エックス線透視下非観血的唾石摘出術	有・無	人
・レーザー応用による齲蝕除去・スクレーピングの無痛療法	有・無	人
・顎関節鏡視下レーザー手術併用による円板縫合固定術	有・無	人
・顎関節脱臼内視鏡下手術	有・無	人
・耳鼻いんこう科領域の機能障害を伴った顎関節症に対する中耳伝音系を指標とした顎位決定法	有・無	人

先進医療の種類	承認	取扱い患者数
・高周波切除器を用いた子宮腺筋症核出術	有・無	人
・自動吻合器を用いた直腸粘膜脱又は内痔核手術(PPH)	有・無	人
・画像支援ナビゲーションによる膝靭帯再建手術	有・無	人
・凍結保存同種組織を用いた外科治療	有・無	人
・強度変調放射線治療	有・無	人
・胎児心超音波検査	有・無	10人
・内視鏡下小切開泌尿器腫瘍手術	有・無	人
・画像支援ナビゲーションによる内視鏡下鼻内副鼻腔手術	有・無	48人
・インプラント義歯	有・無	人
・顎顔面補綴	有・無	人
・人工内耳	有・無	人
・歯周組織再生誘導法	有・無	人
・抗がん剤感受性試験	有・無	人
・腹腔鏡下肝切除術	有・無	人
・生体部分肺移植術	有・無	人
・活性化血小板の検出	有・無	人
・抹消血幹細胞による血管再生治療	有・無	人

先進医療の種類	承認	取扱い患者数
・カラー蛍光観察システム下気管支鏡検査及び光線力学療法	有・無	人
・先天性銅代謝異常症の遺伝子診断	有・無	人
・超音波骨折治療法	有・無	人
・眼底三次元画像解析	有・無	人
・CYP2C19遺伝子多型検査に基づくテラーメイドのヘリコバクター・ピロリ除菌療法	有・無	人
・非生体ドナーから採取された同種骨・靭帯組織の凍結保存	有・無	人
・X線CT診断装置及び手術用顕微鏡を用いた歯根端切除手術	有・無	人
・定量的CTを用いた有限要素法による骨強度予測評価	有・無	人

(注) 1 「取扱い患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

2 高度先進医療で上の表に掲げられていないものを行っている場合は、空欄の部分に記入すること。

3 先進医療で上の表に掲げているものは、今年度の業務に関する報告の対象ではないが来年度以降の参考のため記入すること。

胃マルトリリンパ腫のヘリコバクタ除菌治療	17人
早期食道癌に対する内視鏡的粘膜下層剥離術	5人
早期大腸癌に対する内視鏡的粘膜下層剥離術	5人
難聴の遺伝子診断	50人
埋め込み型骨導補聴器	4人

2 特定疾患治療研究事業対象疾患についての診療

疾患名	取扱い患者数	疾患名	取扱い患者数
・ベーチェット病	55人	・モヤモヤ病(ウイリス動脈輪閉塞症)	13人
・多発性硬化症	37人	・ウエゲナー肉芽腫症	3人
・重症筋無力症	66人	・特発性拡張型(うっ血型)心筋症	38人
・全身性エリテマトーデス	178人	・多系統萎縮症	6人
・スモン	2人	・表皮水疱症(接合部型及び栄養障害型)	2人
・再生不良性貧血	45人	・膿疱性乾癬	4人
・サルコイドーシス	83人	・広範脊柱管狭窄症	8人
・筋萎縮性側索硬化症	18人	・原発性胆汁性肝硬変	46人
・強皮症, 皮膚筋炎及び多発性筋炎	127人	・重症急性膵炎	4人
・特発性血小板減少性紫斑病	22人	・特発性大腿骨頭壊死症	60人
・結節性動脈周囲炎	20人	・混合性結合組織病	24人
・潰瘍性大腸炎	90人	・原発性免疫不全症候群	13人
・大動脈炎症候群	11人	・特発性間質性肺炎	9人
・ピュルガー病	22人	・網膜色素変性症	21人
・天疱瘡	13人	・プリオン病	2人
・脊髄小脳変性症	54人	・原発性肺高血圧症	4人
・クローン病	58人	・神経線維腫症	14人
・難治性の肝炎のうち劇症肝炎	15人	・亜急性硬化性全脳炎	0人
・悪性関節リウマチ	13人	・バッド・キアリ(Budd-Chiari)症候群	9人
・パーキンソン病関連疾患	101人	・特発性慢性肺血栓栓症(肺高血圧型)	5人
・アミロイドーシス	87人	・ライソゾーム病(ファブリー[Fabry]病)含む	2人
・後縦靭帯骨化症	41人	・副腎白質ジストロフィー	0人
・ハンチントン病	1人		

(注) 「取扱い患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

3 病院・臨床検査部門の概要

臨床検査及び病理診断を実施する部門の状況	1. 臨床検査部門と病理診断部門は別々である。 ② 臨床検査部門と病理診断部門は同一部門にまとめられている。		
臨床部門が病理診断部門或いは臨床検査部門と開催した症例検討会の開催頻度	年160回		
剖検の状況	剖検症例数	29 例	剖検率 9.7 %

高度の医療技術の開発及び評価の実績

1 研究費補助等の実績

(単位:円)

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
O-グリカンによるH.ピロリ感染の制御	中山 淳	大学院医学系研究科臓器発生制御医学講座	13,500,000	補 文部科学省 委 科学研究費補助金
ゲノム医学研究成果の医療への応用に関する研究	福嶋 義光	医学部社会予防医学講座	10,200,000	補 文部科学省 委 科学研究費補助金
病的構造タンパク質(アミロイド線維)の伝播及び形成機構の解析	樋口 京一	大学院医学系研究科加齢生物学分野	3,300,000	補 文部科学省 委 科学研究費補助金
好塩基球を介したTh1/TH2分化制御および感染に対する免疫監視機構の研究	瀧 伸介	大学院医学系研究科移植免疫感染症学講座	4,800,000	補 文部科学省 委 科学研究費補助金
Nox1遺伝子の由来した活性酸素によるヒト発癌の制御機構の解明	鎌田 徹	医学部分子細胞生化学講座	5,600,000	補 文部科学省 委 科学研究費補助金
造血系細胞分化に関わる細胞外環境としての造血系細胞の研究	瀧 伸介	大学院医学系研究科移植免疫感染症学講座	2,400,000	補 文部科学省 委 科学研究費補助金
内視鏡型微細手術ロボットの研究	本郷 一博	医学部脳神経外科学	3,120,000	補 日本学術振興会 委 科学研究費補助金
α -アドレナリン受容体発現と圧反射性筋血流調節:動物とヒトの相方向性研究	能勢 博	大学院医学系研究科個体機能学部門スポーツ医科学	20,020,000	補 日本学術振興会 委 科学研究費補助金
人工関節のための新規生体材料であるカーボンナノチューブ・セラミックス複合体の開発	齊藤 直人	医学部保健学科理学療法	15,990,000	補 日本学術振興会 委 科学研究費補助金
リポソーム包埋インターフェロン β 遺伝子による進行期悪性黒色腫の遺伝子治療臨床研究	齊田 俊明	医学部皮膚科学	2,100,000	補 日本学術振興会 委 科学研究費補助金
重症虚血性心疾患に対する血管再生療法の開発	池田 宇一	大学院医学系研究科臓器発生制御医学	4,100,000	補 日本学術振興会 委 科学研究費補助金
モデル動物開発によるアミロイドーシス発症機構解明	樋口 京一	大学院医学系研究科分子細胞学部門加齢生物学	4,400,000	補 日本学術振興会 委 科学研究費補助金
胃腺粘液細胞型ムチンをマーカーとする臨床病理学的診断法の開発	勝山 努	医学部病態解析診断学	3,000,000	補 日本学術振興会 委 科学研究費補助金
エピジェネティックコードによる造血幹細胞の増殖分化制御機構に関する研究	小池 健一	医学部小児医学	3,100,000	補 日本学術振興会 委 科学研究費補助金
老人性難聴に対する分子遺伝学的アプローチ	宇佐美 真一	医学部耳鼻咽喉科学	3,600,000	補 日本学術振興会 委 科学研究費補助金
神経膠腫で発現するコンドロイチン硫酸Eの機能解析	中山 淳	大学院医学系研究科臓器発生制御医学	10,140,000	補 日本学術振興会 委 科学研究費補助金

1 研究費補助等の実績

(単位:円)

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
カンボジアにおける母子健康手帳を用いた妊婦登録システムの開発とその効果測定	柳澤 理子	医学部保健学科看護学	3,640,000	(補) 日本学術振興会 委 科学研究費補助金
HCV抗体陽性者における肝炎進展防止を目的とした日常生活管理方法の検討	太田 節子	医学部社会予防医学	900,000	(補) 日本学術振興会 委 科学研究費補助金
ロボティック・サージャリーのための微小脳神経外科手術アプローチの動的3次元解析	田中 雄一郎	医学部脳神経外科学	500,000	(補) 日本学術振興会 委 科学研究費補助金
薬物によるATP感受性K ⁺ チャンネルの活性調節の立体構造基盤の解明	山田 充彦	医学部分子薬理学	700,000	(補) 日本学術振興会 委 科学研究費補助金
フィブリノゲンの組み立て・分泌におけるB β 鎖・ γ 鎖の機能の相違に関する研究	奥村 伸生	医学部保健学科検査技術科学	700,000	(補) 日本学術振興会 委 科学研究費補助金
アポトーシス制御による新たな心血管再生療法の確立:さらなる治療効果改善を目指して	高橋 将文	大学院医学系研究科臓器発生制御医学	900,000	(補) 日本学術振興会 委 科学研究費補助金
退院後がん患者・家族への教育とサポートプログラムの質評価・向上に関する研究	上原 ます子	医学部保健学科看護学	1,000,000	(補) 日本学術振興会 委 科学研究費補助金
γ -セクレターゼによって調節される、APP細胞内ドメインを介したシグナル伝達	中山 耕造	医学部人体構造学	1,100,000	(補) 日本学術振興会 委 科学研究費補助金
シナプス後部にmRNAが局在する新規分子同定と生理機能の解明	鈴木 龍雄	大学院医学系研究科分子細胞学部門神経可塑性学	1,300,000	(補) 日本学術振興会 委 科学研究費補助金
mRNA不安定化因子を利用したhypomorph型モデルマウスの作出	森 政之	大学院医学系研究科分子細胞学部門加齢生物学	1,300,000	(補) 日本学術振興会 委 科学研究費補助金
選択的物質透過性機能を有するハイブリッド型人工リンパ管の開発的研究	水野 理介	医学部器官制御生理学	1,000,000	(補) 日本学術振興会 委 科学研究費補助金
病気の教育方法についての研究(バーチャル病気博物館の作成)	江原 孝史	医学部病理組織学	300,000	(補) 日本学術振興会 委 科学研究費補助金
高次構造変換によるヒアルロン酸糖鎖の受容体識別機構	板野 直樹	大学院医学系研究科分子細胞学部門分子腫瘍学	1,000,000	(補) 日本学術振興会 委 科学研究費補助金
哺乳行動のメカニズム	森泉 哲次	医学部人体構造学	1,000,000	(補) 日本学術振興会 委 科学研究費補助金
ヘリコバクター・ハイルマニ感染関連胃悪性リンパ腫の病態解析と臨床病理学的研究	太田 浩良	医学部保健学科検査技術科学	1,600,000	(補) 日本学術振興会 委 科学研究費補助金
慢性閉塞性肺疾患の発症に関する遺伝子の解明	花岡 正幸	医学部内科学第一	1,300,000	(補) 日本学術振興会 委 科学研究費補助金
髄液中の α -synuclein濃度を指標とする脳変性疾患の生化学診断に関する研究	池田 修一	医学部内科学第三	1,300,000	(補) 日本学術振興会 委 科学研究費補助金

1 研究費補助等の実績

(単位:円)

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
プロテオーム解析とHPLCによる新規インスリン分泌機構とその生理的意義の解明	駒津 光久	大学院医学系研究科 個体機能学部門加齢 病態制御学	1,000,000	①補 委 日本学術振興会 科学研究費補助金
細胞質甲状腺ホルモン結合蛋白質(CTBP)の生理的機能多様性	橋爪 潔志	大学院医学系研究科 個体機能学部門加齢 病態制御学	1,100,000	①補 委 日本学術振興会 科学研究費補助金
マクロファージ細胞死・サイトカイン・レドックス制御による血球貧血症候群の治療研究	安井 耕三	医学部小児医学	1,400,000	①補 委 日本学術振興会 科学研究費補助金
重症複合免疫不全症の確定診断法と造血幹細胞移植方法の確立	上松 一永	大学院医学系研究科 移植免疫感染症学	1,200,000	①補 委 日本学術振興会 科学研究費補助金
電気・超音波刺激による薬剤含有ナノパーティクルの腫瘍細胞内導入	清水 富永	医学部運動機能学	1,500,000	①補 委 日本学術振興会 科学研究費補助金
神経疾患による排尿障害に対する自己骨髄間質細胞を用いた排尿制御再生治療戦略	石塚 修	医学部泌尿器科学	1,400,000	①補 委 日本学術振興会 科学研究費補助金
リンパ浮腫の新治療法開発を目指したリンパ間新生の基礎的研究	河合 佳子	医学部器官制御生理学	1,000,000	①補 委 日本学術振興会 科学研究費補助金
好塩基球を介したTh2分化制御の解析および好塩基球の活性化制御分子の研究	肥田 重明	大学院医学系研究科 移植免疫感染症学	2,100,000	①補 委 日本学術振興会 科学研究費補助金
ES細胞からの腎臓ネフロン誘導に関する研究	城倉 浩平	医学部組織発生学	2,300,000	①補 委 日本学術振興会 科学研究費補助金
Ras発癌過程を媒介する活性酸素産生遺伝子Nox1の情報伝達経路の解析	鎌田 徹	医学部分子細胞生化学	2,600,000	①補 委 日本学術振興会 科学研究費補助金
均衡型染色体構造異常の転座切断点近傍の候補遺伝子の核内配置と位置効果に関する研究	涌井 敬子	医学部社会予防医学	2,500,000	①補 委 日本学術振興会 科学研究費補助金
キメラマウスによる多機能ペプチド、アドレノメデュリンと関連因子の全組織包括的解析	桜井 敬之	大学院医学系研究科 臓器発生制御医学	1,800,000	①補 委 日本学術振興会 科学研究費補助金
ヘリコバクター・ハイルマニー感染症解明の分離培養法確立と臨床細菌学的研究	川上 由行	医学部保健学科検査 技術科学	1,000,000	①補 委 日本学術振興会 科学研究費補助金
自己炎症性疾患の臨床分子免疫病理学的研究	増本 純也	医学部病理組織学	1,700,000	①補 委 日本学術振興会 科学研究費補助金
睡眠時無呼吸症候群簡易検査法開発と生活習慣病との因果関係解明の為の疫学研究	野見山 哲生	医学部社会予防医学	1,900,000	①補 委 日本学術振興会 科学研究費補助金
新規糖鎖結合分子による傷害心血管組織を標的とした薬物輸送システムの開発	木下 修	大学院医学系研究科 循環器病再生医学	2,500,000	①補 委 日本学術振興会 科学研究費補助金
若年発症COPDの発症に関与する遺伝子の解明	久保 恵嗣	医学部内科学第一	2,000,000	①補 委 日本学術振興会 科学研究費補助金

1 研究費補助等の実績

(単位:円)

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
動物実験モデルを用いた小児急性脳脊髄炎に対する骨髄幹細胞移植療法の開発	市川 元基	医学部保健学科看護学	1,500,000	(補) 日本学術振興会 委 科学研究費補助金
上腕骨離断性骨軟骨炎の軟骨欠損に対する自己骨髄間葉系細胞移植療法の確立	加藤 博之	医学部運動機能学	2,200,000	(補) 日本学術振興会 委 科学研究費補助金
羊膜を使用した膀胱拡大術および尿失禁防止術:ラットでの形態学的、機能的検討	関 聡	医学部泌尿器科学領域産学連携学(寄附講座)	2,400,000	(補) 日本学術振興会 委 科学研究費補助金
膀胱機能障害に対する新しい治療法の開発:再生医学と薬理学的アプローチの融合	井川 靖彦	医学部泌尿器科学	2,000,000	(補) 日本学術振興会 委 科学研究費補助金
卵巣癌播種性転移におけるE-カドヘリン発現抑制の低酸素環境と分子機序の解析	堀内 晶子	医学部産科婦人科学	1,800,000	(補) 日本学術振興会 委 科学研究費補助金
子宮頸部悪性腺腫と良性類縁疾患の鑑別診断に向けた病理学的研究	伊東 和子	医学部産科婦人科学	1,800,000	(補) 日本学術振興会 委 科学研究費補助金
子宮内膜癌のIGF-1/ MAPKを介したエストロゲン依存性増殖機序の解析	芦田 敬	医学部産科婦人科学	1,800,000	(補) 日本学術振興会 委 科学研究費補助金
わが国における遺伝医療の倫理ガイドライン作成に関する研究	福嶋 義光	医学部社会予防医学	1,900,000	(補) 日本学術振興会 委 科学研究費補助金
加圧を伴う運動が高齢者の身体に及ぼす影響	横川 吉晴	医学部保健学科理学療法学	500,000	(補) 文部科学省 委 科学研究費補助金
癒し技法としての「手あて」の看護への応用とその評価に関する研究	近藤 浩子	医学部保健学科看護学	300,000	(補) 文部科学省 委 科学研究費補助金
フィリピン・ベンゲット村の全村健康管理活動における国際協力実践の試み	中田 りつ子	医学部保健学科看護学	600,000	(補) 文部科学省 委 科学研究費補助金
熟年体育大学を基盤とした運動効率関連遺伝子の探索	樋口 京一	大学院医学系研究科分子細胞学部門加齢生物学	1,300,000	(補) 文部科学省 委 科学研究費補助金
中・高齢者の健康増進・介護予防を目的とした運動処方システムの効果に関する研究	木村 貞治	医学部保健学科理学療法学	1,000,000	(補) 文部科学省 委 科学研究費補助金
遺伝医療における心理的支援に関する研究	玉井 真理子	医学部保健学科看護学	500,000	(補) 文部科学省 委 科学研究費補助金
NK細胞分化相補テストを用いたIL-15産生骨髄ストローマ細胞の同定	瀧 伸介	大学院医学系研究科移植免疫感染症学	1,400,000	(補) 文部科学省 委 科学研究費補助金
粘液型肺胞上皮癌の早期発見・診断に関する検査法の開発	石井 恵子	医学部病態解析診断学	900,000	(補) 文部科学省 委 科学研究費補助金
ヘリコバクター・ピロリ感染胃粘膜におけるカプサイシン感受性知覚神経の分布形態解析	羽山 正義	医学部保健学科検査技術科学	500,000	(補) 文部科学省 委 科学研究費補助金

1 研究費補助等の実績

(単位:円)

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
皮膚悪性腫瘍の診断確定に役立つ分子診断システムの開発	高田 実	医学部皮膚科学	1,100,000	(補) 文部科学省 委 科学研究費補助金
前哨リンパ節(SLN)への癌転移因子解明のリンパ学的研究	大橋 俊夫	医学部器官制御生理学	1,400,000	(補) 文部科学省 委 科学研究費補助金
骨髄単核球細胞移植を用いた大腿骨壊死症に対する新しい治療技術の開発	斉藤 直人	医学部保健学科理学療法	1,000,000	(補) 文部科学省 委 科学研究費補助金
がん患者の在宅医療を支えるためのヘルスケアチーム構築を阻む要因	横田 素美	医学部保健学科看護学	1,500,000	(補) 文部科学省 委 科学研究費補助金
虚弱高齢者と家族の寝たきり恐怖の実態の解明と心身機能に応じた安全な生活の指導	征矢野あや子	医学部保健学科看護学	800,000	(補) 文部科学省 委 科学研究費補助金
小児のメタボリックシンドロームの診断基準策定と新たな生活習慣病予防医療の開発	本郷 実	医学部保健学科看護学	1,700,000	(補) 文部科学省 委 科学研究費補助金
炎症性腸管疾患の血清脂質とアポ蛋白の代謝機序を解明するための質量分析法の開発	日高 宏哉	医学部保健学科検査技術科学	1,200,000	(補) 文部科学省 委 科学研究費補助金
卵巣癌細胞の増殖機序におけるヘッジホッグ・シグナル伝達経路の解析	小西 郁生	医学部産科婦人科学	3,300,000	(補) 文部科学省 委 科学研究費補助金
糖尿病網膜の黄斑部無灌流領域での毛細血管の再生による網膜機能保護効果	村田 敏規	医学部眼科学	1,300,000	(補) 文部科学省 委 科学研究費補助金
交感神経性血管収縮感受性と中枢性血圧調節適応: 遺伝的・後天的アプローチ	増木 静江	大学院医学系研究科 個体機能学部門 スポーツ医科学	13,520,000	(補) 文部科学省 委 科学研究費補助金
骨髄細胞の細胞表面態鎖改変による肝細胞分化誘導と肝細胞移植療法の開発	伊勢 裕彦	大学院医学系研究科 臓器発生制御医学	1,100,000	(補) 文部科学省 委 科学研究費補助金
早期悪性腫瘍細胞の炎症性および創傷因子による間質への接着能の変化を検討する	村田 浩	医学部皮膚科学	1,100,000	(補) 文部科学省 委 科学研究費補助金
若年性骨髄単球性白血病におけるポリコム遺伝子による癌抑制経路不活化機構の解析	中沢 洋三	医学部小児医学	1,400,000	(補) 文部科学省 委 科学研究費補助金
レンズ蛋白による網膜障害防御機構の解明	新井 郷子	医学部眼科学	1,400,000	(補) 文部科学省 委 科学研究費補助金
低血液量がヒト運動時の皮膚交感神経バーストの発生頻度とその振幅の増加に与える影響	上條 義一郎	大学院医学系研究科 個体機能学部門 スポーツ医科学	2,500,000	(補) 文部科学省 委 科学研究費補助金
胃MALT型悪性リンパ腫におけるLセレクトチンリガンド糖鎖の発現と機能解析	小林 基弘	大学院医学系研究科 臓器発生制御医学	1,300,000	(補) 文部科学省 委 科学研究費補助金
劣化試料に有効な常染色体および性染色体MiniSTR多領域同時解析システムの研究	浅村 英樹	医学部法医学	2,000,000	(補) 文部科学省 委 科学研究費補助金

1 研究費補助等の実績

(単位:円)

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
末梢前庭における可塑性に関する研究	飯島 直也	医学部耳鼻咽喉科学	1,400,000	補 文部科学省 委 科学研究費補助金
細胞外マトリックス異常による難聴に関する研究	浅村 賢二	医学部耳鼻咽喉科学	1,400,000	補 文部科学省 委 科学研究費補助金
転写発現機構が難聴に及ぼす影響に関する研究	橋本 繁成	医学部耳鼻咽喉科学	1,600,000	補 文部科学省 委 科学研究費補助金
睡眠覚醒調節を担うオレキシン神経のインビボ解析	辻野 なつ子	医学部分子薬理学	930,000	補 日本学術振興会 委 科学研究費補助金
呼吸不全に関する調査研究	久保 恵嗣	医学部内科学第一	34,000,000	補 厚生労働省 委 科学研究費補助金
アミロイドーシスの画期的診断・治療法に関する研究	池田 修一	医学部内科学第三	22,000,000	補 厚生労働省 委 科学研究費補助金
ゲノムリテラシー向上のための人材育成と教育ツール開発に関する研究	福島 義光	医学部社会予防医学講座	5,950,000	補 厚生労働省 委 科学研究費補助金
中高年健康増進のためのITによる地域連携型運動処方システムの構築	能勢 博	大学院医学系研究科 个体機能学部門スポーツ医科学	17,445,000	補 厚生労働省 委 科学研究費補助金
B型及びC型肝炎ウイルスの感染者に対する治療の標準化に関する臨床的研究	清澤 研道	医学部内科学第二	2,500,000	補 厚生労働省 委 科学研究費補助金
C型肝炎への肝移植後の免疫抑制法に関する研究	清澤 研道	医学部内科学第二	1,000,000	補 厚生労働省 委 科学研究費補助金
B型及びC型肝炎ウイルスの新たな感染予防法の確立のための感染病態解明に関する研究	田中 榮司	医学部内科学第二	2,000,000	補 厚生労働省 委 科学研究費補助金
L3分画および血流中癌細胞テロメラーゼを指標とした肝細胞癌のサーベイランスの有用性	田中 榮司	医学部内科学第二	1,800,000	補 厚生労働省 委 科学研究費補助金
スモンに関する調査研究	池田 修一	医学部内科学第三	800,000	補 厚生労働省 委 科学研究費補助金
免疫性神経疾患に関する調査研究	池田 修一	医学部内科学第三	900,000	補 厚生労働省 委 科学研究費補助金
神経変性疾患に関する調査研究	池田 修一	医学部内科学第三	1,000,000	補 厚生労働省 委 科学研究費補助金
アミロイドーシスに関する調査研究	池田 修一	医学部内科学第三	1,400,000	補 厚生労働省 委 科学研究費補助金
重症難病患者の地域医療体制の構築に関する研究	池田 修一	医学部内科学第三	700,000	補 厚生労働省 委 科学研究費補助金

1 研究費補助等の実績

(単位:円)

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
運動失調に関する調査研究	吉田 邦広	大学院医学系研究科 分子細胞学部門神経 可塑性学	1,600,000	(補) 厚生労働省 委 科学研究費補助金
アミロイドーシスに関する調査研究	樋口 京一	大学院医学系研究科 分子細胞学部門加齢 生物学	1,400,000	(補) 厚生労働省 委 科学研究費補助金
ベーチェット病に関する調査研究	太田 正穂	医学部法医学	750,000	(補) 厚生労働省 委 科学研究費補助金
原発性免疫不全症候群に関する調査研究	上松 一永	大学院医学系研究科 移植免疫感染症学講 座	2,300,000	(補) 厚生労働省 委 科学研究費補助金
その他、がんの実態把握とがん情報 の発信に関する特に重要な研究	鹿間 直人	医学部画像医学	120,000	(補) 厚生労働省 委 科学研究費補助金
C型肝炎への肝移植後の免疫抑制 法に関する研究	宮川 眞一	医学部外科学第一	1,000,000	(補) 厚生労働省 委 科学研究費補助金
間接リウマチ上肢人工関節開発 に関する研究	加藤 博之	医学部運動機能学	1,500,000	(補) 厚生労働省 委 科学研究費補助金
特発性大腿骨頭壊死症の予防と 治療の標準化を目的とした総合研 究	小林 千益	医学部運動機能学	1,600,000	(補) 厚生労働省 委 科学研究費補助金
侵潤性膀胱がんの予後改善をめ ざした集学的治療の研究	西澤 理	医学部泌尿器科学	500,000	(補) 厚生労働省 委 科学研究費補助金
早期前立腺がんにおける根治術 後の再発に対する標準的治療法 の確立に関する研究	西澤 理	医学部泌尿器科学	300,000	(補) 厚生労働省 委 科学研究費補助金
高齢者排尿障害に対する患者・介 護者、看護師向きの排泄ケアガイ ドライン作成、一般内科医向きの 評価基準・治療効果判定基準の 確立、普及と高度先駆的治療法 の開発	井川 靖彦	医学部泌尿器科学	2,400,000	(補) 厚生労働省 委 科学研究費補助金
急性高度難聴に関する研究	宇佐美 真一	医学部耳鼻咽喉科学	1,200,000	(補) 厚生労働省 委 科学研究費補助金
進行・再発子宮頸がんに対する標 準的治療体系の確立に関する研 究	小西 郁生	医学部産科婦人科学	1,000,000	(補) 厚生労働省 委 科学研究費補助金
進行卵巣がんの集学的治療に関 する研究	小西 郁生	医学部産科婦人科学	1,300,000	(補) 厚生労働省 委 科学研究費補助金
骨髄幹細胞移植による難治性血 管炎への血管再生医療に関する 多施設共同研究	池田 宇一	大学院医学系研究科 臓器発生制御医学講 座	10,400,000	(補) 厚生労働省 委 科学研究費補助金
運動と健康:生活習慣病予防をめ ざした運動と体質の知識	樋口 京一	大学院医学系研究科 分子細胞学部門加齢 生物学	700,000	(補) (財)長寿科学振興 財団 委 補助金

1 研究費補助等の実績

(単位:円)

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
免疫性神経疾患に関する調査研究	高 昌星	医学部保健学科生体情報検査学	900,000	①補 委 厚生労働省 科学研究費補助金
特定疾患の生活の質(Quality of Life, QOL)の向上に資するケアの在り方に関する研究	武藤 香織	医学部保健学科成人・老年看護学	700,000	①補 委 厚生労働省 科学研究費補助金
血液凝固異常症に関する調査研究	小林 隆夫	医学部保健学科小児・母性看護学	1,500,000	①補 委 厚生労働省 科学研究費補助金
標準様式を活用した住宅改修評価システムの構築に関する研究	上村 智子	医学部保健学科実践作業療法学	920,000	①補 委 厚生労働省 科学研究費補助金
情報技術マネジメントによる高い医療の質と効率化を可能にする遠隔医療(テレケア)モデルの開発と評価の研究	村瀬 澄夫	附属病院医療情報部	10,000,000	①補 委 厚生労働省 科学研究費補助金
情報技術マネジメントによる高い医療の質と効率化を可能にする遠隔医療(テレケア)モデルの開発と評価の研究	村瀬 澄夫	附属病院医療情報部	318,000	①補 委 (財)日本救急医療財団 補助金
アルツハイマー病における新規創薬ターゲット検索のためのAPP細胞内ドメインの機能解析	中山 耕三	医学部人体構造学	4,500,000	①補 委 (財)ヒューマンサイエンス振興財団 補助金
イヌ虚血心室筋の頻拍性不整脈発生に対するニコランジルの保護効果	山田 充彦	医学部分子薬理学	2,000,000	補 委 中外製薬株式会社 受託研究
「冷え」ストレスによる膀胱過活動に対するナフトピジルの抑制効果	石塚 修	医学部泌尿器科学	1,400,000	補 委 日本オルガノン株式会社 旭化成ファーマ株式会社 受託研究
アミロイドーシスの伝播の機構の解明	樋口 京一	大学院医学系研究科加齢生物学分野	1,950,000	補 委 独立行政法人科学技術振興機構 受託研究
ヒアルロン酸糖鎖を標的とした癌浸潤転移阻止技術の開発と創薬	板野 直樹	大学院医学系研究科分子腫瘍学分野	754,000	補 委 独立行政法人科学技術振興機構 受託研究
リンパ節循環動態に対する重力変動の影響	大橋 俊夫	医学部器官制御生理学	2,499,000	補 委 財団法人日本宇宙フォーラム 受託研究
抗体付きマグネトロソームを使用するがんの温熱免疫療法の開発ー診断と治療の統合化ー	齋田 俊明	医学部皮膚科学	16,300,000	補 委 支出負担行為担当官 文部科学省研究振興局長 受託研究
染色体転座を合併する単因子遺伝病の試料収集及び発症機構の解明	福嶋 義光	医学部社会予防医学	1,300,000	補 委 独立行政法人科学技術振興機構 受託研究

1 研究費補助等の実績

(単位:円)

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
難治性ニューロパシーの病態に基づく新規治療法の開発	池田 修一	医学部内科学第三	750,000	補 ⑤ 委 国立精神・神経センター 受託研究
精神遅滞リサーチ・リソースの拡充と病因・病態解明をめざした遺伝学的研究	和田 敬仁	医学部社会予防医学	1,200,000	補 ⑤ 委 国立精神・神経センター 受託研究
筋ジストロフィー治療のエビデンス構築に関する臨床研究	池田 宇一	大学院医学系研究科 臓器発生制御医学	850,000	補 ⑤ 委 国立精神・神経センター 受託研究
筋ジストロフィーおよびその関連する疾患の病態生理の解明と治療薬物の開発に関する研究	吉田 邦広	大学院医学系研究科 神経可塑性学分野	1,000,000	補 ⑤ 委 国立精神・神経センター 受託研究
ピロリ菌を増殖抑制させる糖鎖を含んだ機能性食品添加剤の開発	中山 淳	大学院医学系研究科 臓器発生制御医学	61,750,000	補 ⑤ 委 独立行政法人科学技術振興機構 受託研究
平成18年度 科学技術総合研究委託 「重要課題解決型研究等の推進 遺伝子診療の脱医療化・市場化 が来す倫理社会的課題」	福嶋 義光 (武藤 香織)	医学部社会予防医学	2,041,000	補 ⑤ 委 独立行政法人科学技術振興機構 受託研究
二次元培養細胞マニピュレーション装置の汎用デモ機の評価	佐々木 克典 城倉 浩平	医学部組織発生学	2,600,000	補 ⑤ 委 独立行政法人産業技術総合研究所 受託研究
胃内への胆汁酸逆流の発生頻度と胃粘膜損傷背景因子との関連性についての検討	勝山 努 (太田 浩良)	医学部病態解析診断学 (保健学科)	650,000	補 ⑤ 委 大塚製薬株式会社 受託研究
生薬エキスの下部尿路病態への改善効果検討	石塚 修	医学部泌尿器科学	2,080,000	補 ⑤ 委 大鵬薬品工業株式会社 受託研究
タンパク質基本構造の網羅的解析プログラム(受容体活性調節タンパクRAMPの機能解析)	新藤 隆行	大学院医学系研究科 臓器発生制御医学	5,000,000	補 ⑤ 委 支出負担行為担当 受託研究
心拍変動のサーカディアンリズムを基にした更年期障害の診断法の開発	牛山 喜久	医学部保健学科 検査技術科学専攻	2,000,000	補 ⑤ 委 独立行政法人科学技術振興機構 受託研究
LMP2を用いた子宮平滑筋肉腫の新規鑑別法	林 琢磨	大学院医学系研究科 移植免疫感染症学	2,000,000	補 ⑤ 委 独立行政法人科学技術振興機構 受託研究
再生医療用組織培養用培地の性能評価	佐々木 克典	医学部組織発生学	200,000	補 ⑤ 委 日水製薬株式会社 受託研究
米および穀類等の液状化による機能性食品素材の開発	川上 由行 小穴 こず枝	医学部保健学科 検査技術科学専攻	2,000,000	補 ⑤ 委 社団法人長野県農村工業研究所 受託研究
受容体活性調節タンパクの機能解明と血管新生および血管合併症治療への応用	新藤 隆行	大学院医学系研究科 臓器発生制御医学	650,000	補 ⑤ 委 独立行政法人科学技術振興機構 受託研究
人体姿勢モニタリング装置を用いた転倒予防プログラムの開発	齋藤 直人	医学部保健学科 理学療法科学専攻	2,000,000	補 ⑤ 委 財団法人長野県テクノ財団 受託研究

1 研究費補助等の実績

(単位:円)

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
遺伝子組み換えピロリ菌に関する研究	谷口 俊一郎	大学院医学系研究科 分子腫瘍学分野	1,950,000	補 委 株式会社アネロ ファーマ・サイエン 受託研究
センチネルリンパ節に特異的に発 現する分子プロファイリングの探 査とその臨床研究	大橋 俊夫	医学部器官制御生理 学	7,198,000	補 委 独立行政法人科学 技術振興機構 受託研究
顕微鏡下手術における術者支援 ロボット(手台ロボット)の開発	本郷 一博	医学部脳神経外科学	2,000,000	補 委 独立行政法人科学 技術振興機構 受託研究
消化管免疫特性に対する重力変 動の影響	大橋 俊夫	医学部器官制御生理 学	1,155,000	補 委 財団法人宇宙 フォーラム 受託研究
再発乳癌における血清シアリル Lex(CSLEX)測定の有用性の検討 (NCC-ST439との比較)	藤森 実	医学部外科学第二	650,000	補 委 ニットーポーメディ カル(株) 受託研究
mPPAR α 欠損・hPPAR α 導入マ ウスを用いたPPAR α 応答の種差 ならびに応答の質に関する検討	青山 俊文	大学院医学系研究科 代謝制御学	5,000,000	補 委 小野薬品工業(株) 受託研究
ヒト成体肝幹細胞の分化・増殖に 関与する因子の同定と機能解析	三輪史郎	外科(一)	2,900,000	補 委 日本学術振興会 科学研究費補助金
内耳特異的蛋白および難聴原因 遺伝子のコードする蛋白に関する 研究	工 穰	耳鼻咽喉科	1,100,000	補 委 日本学術振興会 科学研究費補助金
抗癌剤感受性試験を用いた、臨床 乳癌における抗癌剤治療効果予 測因子の解析	伊藤研一	遺伝子診療部	1,300,000	補 委 日本学術振興会 科学研究費補助金
電気・超音波刺激による薬剤含有 ナノパーティクルの腫瘍細胞内導 入	高橋 淳	整形外科	1,500,000	補 委 日本学術振興会 科学研究費補助金
子宮内腺癌におけるサイクリンAに よるアポトーシス抑制の分子機序 の解析	加藤 清	産科婦人科	1,700,000	補 委 日本学術振興会 科学研究費補助金
妊娠と薬:胎児における薬物動態 変動因子の解明	松永民秀	薬剤部	2,900,000	補 委 日本学術振興会 科学研究費補助金
病院内の転倒・転落事故を防止す るための効果的な安全評価表の 作成	村瀬澄夫	医療情報部	2,000,000	補 委 日本学術振興会 科学研究費補助金
家族性アミロイドホリニューロー チーに対する新規薬物療法の開 発	関島良樹	内科(三)	2,200,000	補 委 日本学術振興会 科学研究費補助金
ROCK/Rhoキナーゼ阻害剤による悪性グリオーマ治療の 基盤的研究	酒井圭一	脳神経外科	1,000,000	補 委 日本学術振興会 科学研究費補助金
ミューラー細胞による網膜障害防御 機構の解明	片井直達	眼科	1,800,000	補 委 日本学術振興会 科学研究費補助金
中枢性運動障害の機能回復に関 与する皮質	森田 洋	内科(三)	500,000	補 委 日本学術振興会 科学研究費補助金
虚血性心疾患の血管新生療法に おける組織トラファ法、組織性状分析 による治療効果の判	小山 潤	内科(一)	900,000	補 委 日本学術振興会 科学研究費補助金
βサブヘミア症(IVS-1-IG→) Cの分子生物学的手法を用いた病 因解析	藤原祝子	臨床検査部	660,000	補 委 日本学術振興会 科学研究費補助金
胃液中腺粘液細胞ムチン定量測 定の臨床的意義の検討	久保田聖子	臨床検査部	590,000	補 委 日本学術振興会 科学研究費補助金
細菌(主にH. Influenzae)のバイ オフィーム形成試験の臨床検査へ の導入	岡部忠志	臨床検査部	420,000	補 委 日本学術振興会 科学研究費補助金
フィブリノーゲン異常症の解析	川戸洞雅子	臨床検査部	690,000	補 委 日本学術振興会 科学研究費補助金
Helicobacter heilmannii感染症の	能公悠子	臨床検査部	760,000	補 委 日本学術振興会

1 研究費補助等の実績

(単位:円)

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
血清学的診断法の開発			100,000	委 科学研究費補助金
気管支鏡検体(TBAC)におけるThinlayer法の検討	小林幸弘	臨床検査部	620,000	補委 日本学術振興会 科学研究費補助金
サル胚性幹細胞の肝細胞への分化と胎児薬物動態予測モデルの構築	松本路生	薬剤部	760,000	補委 日本学術振興会 科学研究費補助金
薬物処理にて形成される正常ヒト胎児肝細胞内空胞様小器官の同定と形成機構の解明	相川香織	薬剤部	760,000	補委 日本学術振興会 科学研究費補助金
ベーチェット病におけるシクロスポリン治療効果を左右する要因解析	勝山善彦	薬剤部	660,000	補委 日本学術振興会 科学研究費補助金
ヒト胎盤および羊膜における薬物動態影響因子の発現と薬物による変動の解析	廣澤伊織	薬剤部	760,000	補委 日本学術振興会 科学研究費補助金
正常ヒト胎児肝細胞におけるアキサメタゾンによるCYP3Aの誘導機構の解析	土屋広行	薬剤部	760,000	補委 日本学術振興会 科学研究費補助金
時計遺伝子および概日リズムをもった核受容体の脂肪細胞における役割の解明	柿澤供子	加齢総合診療科	1,000,000	補委 文部科学省 科学研究費補助金
正常子宮内膜及び子宮内膜癌の血管新生におけるVEGFとSemaphorinの役割	大平哲史	産科婦人科	1,700,000	補委 文部科学省 科学研究費補助金
羊膜と口腔上皮細胞による培養上皮シートの開発に関する実験的研究	小池剛史	特殊歯科・口腔外科	2,300,000	補委 文部科学省 科学研究費補助金
C型肝炎ウイルス抗体産生B細胞の定量とその臨床的意義の解明	梅村武司	内科(二)	2,100,000	補委 文部科学省 科学研究費補助金
甲状腺未分化癌に対する癌特異的免疫遺伝子治療	山崎雅則	加齢総合診療科	2,500,000	補委 文部科学省 科学研究費補助金
わが国におけるセリアック病の頻度と合併症に関する検索	牧島秀樹	内科(二)	2,600,000	補委 文部科学省 科学研究費補助金
18トリソミー症候群における自然歴及び健康管理指針の構築	古庄知己	遺伝子診療部	1,600,000	補委 文部科学省 科学研究費補助金
プリオン病の病態に関する組織学的、生化学的検討-海馬病変の解析を手掛かりとして	杉山暢宏	精神科神経科	3,200,000	補委 文部科学省 科学研究費補助金
胚性幹細胞由来肝臓組織のリアルタイムハイオイメージング及び単離法の開発	小川真一郎	外科(一)	2,200,000	補委 文部科学省 科学研究費補助金
術中神経モニタリングの定量測定を可能にする脳表電極の開発	後藤哲哉	脳神経外科	1,400,000	補委 文部科学省 科学研究費補助金
子宮体癌のプロゲステロンによる増殖抑制機序の解析:特に癌抑制遺伝子p27の関与	宮本 強	分娩部	1,800,000	補委 文部科学省 科学研究費補助金
サル高眼圧モデルを用いた緑内障発症機構に関する分子解析	宮原照良	眼科	1,900,000	補委 文部科学省 科学研究費補助金
サル胚性幹細胞の肝細胞への分化と胎児薬物動態予測モデルの構築	大森 栄	薬剤部	500,000	補委 文部科学省 科学研究費補助金
ピロリ菌発現ベクターを利用した病原性毒素の生細胞モニタリング解析	佐野健司	臨床検査部	800,000	補委 文部科学省 科学研究費補助金
情報技術マネジメントによる高い医療の質と効率化を可能にする遠隔医療(テレケア)モデルの開発に関する	村瀬澄夫	医療情報部	10,000,000	補委 厚生労働省 科学研究費補助金
スタチン製剤による心血管系への多面的作用に関する調査研究	小山 潤	循環器内科	0	補委 財団法人循環器病 研究振興財団 受託研究
頭頸部扁平上皮癌根治治療後のTS-1補助化学療法法の検討-名	空佐美育一	耳鼻咽喉科	105,000	補 財団法人先端医療 振興財団

1 研究費補助等の実績

(単位:円)

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
施設無作為化比較試験			100,000	⑤ 委託 受託研究
重力変化に対する内耳末梢前庭器の可塑的応答に関する研究	工 穰	耳鼻咽喉科	11,000,000	⑤ 補助 財団法人日本宇宙フォーラム ⑤ 委託 受託研究
術後補助科学療法におけるフッ化ピリミジン系薬剤の有用性に関する比較臨床試験(治癒切除直腸癌に対するUFT療法とTS-1療法との	宮川眞一	外科(一)	327,600	⑤ 補助 財団法人がん集学的治療研究財団 ⑤ 委託 受託研究
平成18年度HIV感染者等保健福祉相談推進研究	山崎善隆	臨床検査部	425,000	⑤ 補助 財団法人エイズ予防財団 ⑤ 委託 受託研究
脳内Hb濃度変化計測による新生児・乳児の睡眠発達に関する研究	角谷眞澄	放射線科	0	⑤ 補助 日立製作所基盤研究所、学校法人東京女子医科大学 ⑤ 委託 共同研究
「軌道上遠隔医療機器候補を用いた地上検証実験」に関する研究	村瀬澄夫	医療情報部	0	⑤ 補助 独立行政法人宇宙航空研究開発機構 ⑤ 委託 共同研究
3次元血管画像システムの研究	角谷眞澄	放射線科	0	⑤ 補助 東芝メディカルシステムズ株式会社 ⑤ 委託 共同研究
SPD(物品管理システム)カードのカラー化効果の研究	村瀬澄夫	医療情報部	1,900,000	⑤ 補助 セイコーエプソン株式会社 ⑤ 委託 共同研究
抹消型肺癌に対するアブレーションカテーテルを用いた気管支鏡焼灼術	小泉知展	呼吸器・感染症内科	0	⑤ 補助 日本ライフライン株式会社 ⑤ 委託 共同研究
IVR-CTを用いた造影剤動注による肝CTの画像評価	角谷眞澄	放射線科	0	⑤ 補助 東芝メディカルシステムズ株式会社 ⑤ 委託 共同研究
ヒト肝薬物代謝酵素誘導能のin vitro評価法に関する研究	松永民秀	薬剤部	1,000,000	⑤ 補助 帝人ファーマ株式会社 ⑤ 委託 共同研究

計 203

- (注) 1 国、地方公共団体又は公益法人から補助金の交付又は委託を受け、当該医療機関に所属する医師等が申請の前年度に行った研究のうち、高度の医療技術の開発及び評価に資するものと判断される主なものを記入すること。
- 2 「研究者氏名」欄は、1つの研究について研究者が複数いる場合には、主たる研究者の氏名を記入すること。
- 3 「補助元又は委託元」欄は、補助の場合は「補」に、委託の場合は「委」に、○印をつけた上で、補助元又は委託元を記入すること。

(様式第11)

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者名	所属部門
Cardiovasc Res	Cre/loxP-mediated CTLA4IgG gene transfer induces clinically relevant immunosuppression via on-off gene recombination in vivo. .	Izawa A, Sano K, Takehara M, Inobe M, Suzuki J, Imamura H, Takahashi M, Ikeda U, Isobe M, Uede T.	循環器内科
Hypertens Res	Long-term vardenafil therapy improves hemodynamics in patients with pulmonary hypertension..	Aizawa K, Hanaoka T, Kasai H, Kogashi K, Kumazaki S, Koyama J, Tsutsui H, Yazaki Y, Watanabe N, Kinoshita O, Ikeda U.	循環器内科
Heart Vessels 21	Temporary inferior vena cava filter for deep vein thrombosis and acute pulmonary thromboembolism: effectiveness and indication. . :	Kai R, Imamura H, Kumazaki S, Kamiyoshi Y, Koshikawa M, Hanaoka T, Kogashi K, Koyama J, Tsutsui H, Yazaki Y, Kinoshita O, Ikeda U	循環器内科
Angiology	Incomplete ventricular septal rupture following blunt chest trauma—a case report.	Kashima Y, Kinoshita O, Ikeda U, Yajima N, Imamura H, Urayama H, Iwashita T, Sekiguchi Y, Akita S, Wada N, Okamoto K	循環器内科
Curr Med Res Opin	Therapeutic angiogenesis by bone marrow implantation for critical hand ischemia in patients with peripheral arterial disease: a pilot study. .	Koshikawa M, Shimodaira S, Yoshioka T, Kasai H, Watanabe N, Wada Y, Seto T, Fukui D, Amano J, Ikeda U	循環器内科
Heart Rhythm	Endocardial impedance mapping during circumferential pulmonary vein ablation of atrial fibrillation differentiates between atrial and venous tissue. .	Tomita T, Vicedomini G, Augello G, Gulletta S, Mazzone P, De Cobelli F, Del Maschio A, Pappone C.	循環器内科
Am J Transplant	P-glycoprotein functions as a differentiation switch in antigen presenting cell maturation.	Izawa A, Sayegh MH, Frank MH	循環器内科
Biol Pharm Bull	Determination of p-glycoprotein ATPase activity using luciferase.	Matsunaga T, KOSE E, Yasuda S, ISE H, Ikeda U, Ohmori S	循環器内科
Heart	Images in cardiology. Fistulas from all three major coronaries arteries to the left ventricle..	Kashima Y, Tsutsui H, Ikeda U	循環器内科
日本臨床	抗血小板薬 (アスピリン、チクロピジンなど)	池田宇一	循環器内科
Vita	虚血性心疾患の新しいリスクマーカー	池田宇一	循環器内科
Mebio (不整脈診療の実際) 内科	根治できる不整脈: カテーテルアブレーションの実際. .	富田 威、木下 修、池田宇一	循環器内科
内科	末期腎疾患患者の弁膜疾患.	小山 潤、池田宇一	循環器内科
High Alt Med Biol	Symptoms of acute mountain sickness in sherpas exposed to extremely high altitude.	Droma Y, Hanaoka M, Basnyat B, Arjyal A, Neupane P, Pandit A, Sharma D, Kubo K	呼吸器・感染症内科
High Alt Med Biol	Genetic contribution of the endothelial nitric oxide synthase gene to high altitude adaptation in sherpas.	Droma Y, Hanaoka M, Basnyat B, Arjyal A, Neupane P, Pandit A, Sharma D, Miwa N, Ito M, Katsuyama Y, Ota M, Kubo K	呼吸器・感染症内科
Respirology	Clinical analysis of chronic obstructive pulmonary disease phenotypes classified using high-resolution computed tomography.	Fujimoto K, Kitaguchi Y, Kubo K, Honda T	呼吸器・感染症内科
J Asthma	Comparison of the clinical efficacy of salmeterol and sustained-release tulobuterol (patch) on inadequately controlled asthma patients on inhaled corticosteroids.	Fujimoto K, Komatsu Y, Yasuo M, Urushihata K, Kubo K	呼吸器・感染症内科
Intern Med	Characteristics of asthma resistant to moderate dose inhaled corticosteroid treatment on bronchial hyperresponsiveness.	Fujimoto K, Yamaguchi S, Urushibata K, Hanaoka M, Koizumi T, Honda T, Kubo K	呼吸器・感染症内科
Respirology	Hypoxia-sensitive molecules may modulate the development of atherosclerosis in sleep apnoea syndrome.	Hayashi M, Fujimoto K, Urushibata K, Takamizawa A, Kinoshita O, Kubo K	呼吸器・感染症内科

(様式第11)

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者名	所属部門
Intern Med	A new challenge for diagnostic and therapeutic strategies for acute pulmonary thromboembolism in Japan.	Hongo M	呼吸器・感染症内科
Respir Med	Characteristics of COPD phenotypes classified according to the findings of HRCT.	Kitaguchi Y, Fujimoto K, Kubo K, Honda T	呼吸器・感染症内科
Anticancer Res	Salvage chemotherapy with carboplatin and paclitaxel for cisplatin-resistant thymic carcinoma—three cases.	Komatsu Y, Koizumi T, Tanabe T, Hatayama O, Yasuo M, Okada M, Yamamoto H, Kubo K, Sasabayashi M, Tsunoda T	呼吸器・感染症内科
Intern Med	Angiosarcoma with sacral origin metastasizing to the lung.	Nakamura M, Tsushima K, Yasuo M, Yamazaki Y, Honda T, Koizumi T, Fujimoto K, Kubo K	呼吸器・感染症内科
Intern Med	Relationship between sleep-disordered breathing and lifestyle-related illnesses in subjects who have undergone health-	Okada M, Takamizawa A, Tsushima K, Urushihata K, Fujimoto K, Kubo K	呼吸器・感染症内科
Intern Med	IgG4-associated multifocal systemic fibrosis complicating sclerosing sialadenitis, hypophysitis, and retroperitoneal fibrosis, but lacking pancreatic involvement.	Tanabe T, Tsushima K, Yasuo M, Urushihata K, Hanaoka M, Koizumi T, Fujimoto K, Kubo K, Uehara T, Shigematsu S, Hamano H, Kawa S	呼吸器・感染症内科
Am J Ind Med	Therapeutic effects for hypersensitivity pneumonitis induced by Japanese mushroom (Bunashimeji).	Tsushima K, Furuya S, Yoshikawa S, Yasuo M, Yamazaki Y, Koizumi T, Fujimoto K, Kubo K	呼吸器・感染症内科
Eur J Pharmacol	Polymyxin B immobilized column is effective for hydrochloric acid-induced lung injury in	Tsushima K, Koizumi T, Yoshikawa S, Obata T, Kubo K	呼吸器・感染症内科
Respir Med	Comparison of bronchoscopic diagnosis for peripheral pulmonary nodule under fluoroscopic guidance with CT guidance.	Tsushima K, Sone S, Hanaoka T, Takayama F, Honda T, Kubo K	呼吸器・感染症内科
Respir Med	Clinical differences in the Global Initiative for Chronic Obstructive Lung Disease Stage 0.	Tsushima K, Sone S, Yoshikawa S, Furuya S, Yasuo M, Suzuki T, Yamazaki Y, Koizumi T, Fujimoto K, Kubo K	呼吸器・感染症内科
Respiration	Usefulness of preoperative endobronchial ultrasound for airway invasion around the trachea :esophageal cancer and thyroid	Wakamatsu T, Tsushima K, Yasuo M, Yamazaki Y, Yoshikawa S, Koide N, Fujimori M, Koizumi T	呼吸器・感染症内科
Intern Med 45	Laryngo-tracheo-bronchial amyloidosis presenting severe airway stenosis.	Yamazaki S, Kanda S, Yasuo M, Urushihata K, Koizumi T, Fujimoto K, Kubo K, Ikeda S	呼吸器・感染症内科
Respiration 73	Relationship between calcium-activated chloride channel 1 and MUC5AC in goblet cell hyperplasia induced by interleukin-13 in human bronchial epithelial cells.	Yasuo M, Fujimoto K, Tanabe T, Yaegashi H, Tsushima K, Takasuna K, Koike T, Yamaya M, Nikaido T	呼吸器・感染症内科
Respirology	Endobronchial argon plasma coagulation for the management of post-intubation tracheal stenosis.	Yasuo M, Tanabe T, Tsushima K, Nakamura M, Kanda S, Komatsu Y, Yamazaki S, Ito M, Furuya S, Yoshikawa S, Kubo K, Kawakami S, Yamazaki Y	呼吸器・感染症内科
Intern Med	Regulation of body weight by leptin, with special reference to hypoxia-induced	Yingzhong Y, Droma Y, Rili G, Kubo K	呼吸器・感染症内科
Respiration	Reduced lung uptake of iodine-123 metaiodobenzylguanidine in patients with myeloperoxidase antineutrophil cytoplasmic antibodies-positive vasculitis.	Yoshiike F, Koizumi T, Urushihata K, Hanaoka M, Kubo K	呼吸器・感染症内科
Intern Med	Hypersensitivity pneumonitis induced by spores of Penicillium citrinum in a worker cultivating Enoki mushroom.	Yoshikawa S, Tsushima K, Koizumi T, Kubo K, Kumagai T, Yamazaki Y	呼吸器・感染症内科
日本胸部臨床	【肺リンパ脈管筋腫症(LAM)をめぐって】 本邦におけるLAMの治療	久保恵嗣, 井上義一	呼吸器・感染症内科
日本医師会雑誌	【薬剤性肺障害をめぐって】 薬剤性肺障害とはどのようなものか.	久保恵嗣	呼吸器・感染症内科
Medical Practice	【慢性閉塞性肺疾患(COPD) 実地医家による早期診断と適切な治療で大きな治療効果をあげよう】 慢性閉塞性肺疾患(COPD)・治療呼吸不全への対処法 安定期と増悪期.	久保恵嗣	呼吸器・感染症内科
救急・集中治療	【救急・集中治療ガイドライン 最新の診療指針】 呼吸器系疾患の診断・治療・ケア 重症肺炎の治療指針.	久保恵嗣	呼吸器・感染症内科
医療	わが国におけるリンパ脈管筋腫症の現状.	久保恵嗣	呼吸器・感染症内科
日本胸部臨床	【日本における薬剤性肺障害】 薬剤性肺障害の診断の進め方.	久保恵嗣	呼吸器・感染症内科
Medicina	【Common Diseaseインストラクションマニュアル 患者に何をどう説明するか】 呼吸器疾患過換気症候群.	久保恵嗣	呼吸器・感染症内科

(様式第11)

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者名	所属部門
Medicina	【Common Diseaseインストラクションマニュアル 患者に何をどう説明するか】呼吸器疾患急性呼吸窮迫症候群(急性呼吸促迫症候群).	久保恵嗣	呼吸器・感染症内科
医学のあゆみ	【COPD(慢性閉塞性肺疾患)】若年発症の	藤本圭作	呼吸器・感染症内科
日本呼吸管理学会誌	気管支喘息における吸入療法 喘息の早期介入における吸入ステロイド薬の意義.	藤本圭作	呼吸器・感染症内科
COPD Frontier	【息切れのメカニズムと対策】息切れ対策としての薬物療法 気管支拡張薬の役割.	藤本圭作	呼吸器・感染症内科
COPD Frontier	【慢性期の管理update】酸素療法・人工呼吸療法.	藤本圭作	呼吸器・感染症内科
日本集中治療医学会雑誌	人工鼻使用が高頻度換気療法時の換気効率に与える影響.	小泉知展, 中川力丸, 小野晃一, 吉川純子, 津島健司, 久保恵嗣, 小田切徹太郎	呼吸器・感染症内科
心臓	坂野論文に対するEditorial Commem.	小泉知展, 中川力丸, 小野晃一, 吉川純子, 津島健司, 久保恵嗣, 小田切徹太郎	呼吸器・感染症内科
肺癌	間質性肺炎の経過中に気胸を契機に発見された両側性多発肺扁平上皮癌の1例.	木村岳史, 山崎誓一, 小泉知展, 久保恵嗣, 兵庫谷章, 吉田和夫	呼吸器・感染症内科
日本胸部臨床	【肺リンパ管筋腫症(LAM)をめぐって】わが国におけるLAMの疫学.	林田美江, 藤本圭作, 久保恵嗣, 瀬山邦明, 井上義一	呼吸器・感染症内科
日本呼吸器学会雑誌	心タンポナーゼを発症しcarboplatin心腔内投与および全身化学療法が有用であった胸腺癌の1例. (1343-3490) 44	岡田光代, 小泉知展, 安尾将法, 津島健司, 漆畑一寿, 山口伸二, 花岡正幸, 藤本圭作, 久保恵嗣	呼吸器・感染症内科
日本呼吸器学会雑誌	CTガイド下経皮的ドレナージが奏効した多発性肺膿瘍の1例.	島田健太郎, 山本洋, 堀内俊道, 原田卓志, 市川卓郎, 丸山雄一郎, 小泉知展	呼吸器・感染症内科
日本呼吸器学会雑誌	呼吸器機能障害認定の妥当性についての検討「身体障害者福祉法」への提言.	黒澤一, 安藤守秀, 塩谷隆信, 植木純, 古藤洋, 神辺眞之, 榊原博樹, 阿部直, 井上博雅, 川山智隆, 陳和夫, 東條尚子, 榑博久, 南須原康行, 藤本圭作, 宮本顕二, 一ノ瀬正和, 相澤久道, 日本呼吸器学会肺生理専門委員会	呼吸器・感染症内科
臨床病理	多点感圧センサーシートによる睡眠時無呼吸症候群スクリーニング検査の有用性.	岩崎葉子, 藤本圭作, 本田孝行, 漆畑一寿, 小松佳道, 浅和照子, 宇原美帆, 伊井亜佐美, 山内一由, 勝山努	呼吸器・感染症内科
診断と治療	【胸部単純レントゲン写真 読影から診断へ】所見からみたアプローチ 軟部・骨陰影の異	安尾将法, 藤本圭作, 久保恵嗣, 川上聡	呼吸器・感染症内科
呼吸と循環	運動負荷試験の現状.	小松佳道, 藤本圭作	呼吸器・感染症内科
気管支学	気管支原性線維上皮腫(fibroepithelial polyp)の1例.	小松佳道, 小泉知展, 出浦弦, 安尾将法, 若松俊秀, 津島健司, 漆畑一寿, 花岡正幸, 藤本圭作, 久保恵嗣, 本田孝行	呼吸器・感染症内科
呼吸と循環	【肺疾患の炎症メカニズムとその制御】肺損傷のメカニズムとその制御.	津島健司, 久保恵嗣	呼吸器・感染症内科
呼吸器科	【急性呼吸不全への対応】急性呼吸不全の病態生理.	津島健司	呼吸器・感染症内科
信州医学雑誌	治療の最前線 気管支鏡下アブレーション治療の基礎的検討.	津島健司	呼吸器・感染症内科
治療学	【間質性肺炎 遺伝子解析による病態解明への期待】職業・環境因性間質性肺炎 きのこ栽培者の過敏性肺炎.	津島健司	呼吸器・感染症内科
感染症学雑誌	末梢血白血球中の細菌検出キット ハイブリゼップの臨床的有用性における検討.	角田美佳子, 小泉知展, 吉川純子, 安尾将法, 津島健司, 花岡正幸, 久保恵嗣, 本田孝行, 山崎善隆, 柘植和恵, 玉井清子, 柳沢英	呼吸器・感染症内科
癌と化学療法	塩酸パロセキチン併用の化学療法時に生じた低ナトリウム血症の1例.	三枝達也, 小泉知展, 小松佳道, 安尾将法, 漆畑一寿, 藤本圭作, 久保恵嗣	呼吸器・感染症内科
日本呼吸器学会雑誌	日本呼吸器学会呼吸器疾患治療用薬品の適正使用を目的としたガイドライン作成委員会	栗山喬之, 久保恵嗣, 本田孝行, 貫和敏博, 金沢実, 橋本修, 酒井文和, 福田悠, 河野修興, 井上彰, 大森栄, 小林朋子, 高橋典明, 中島正光, 中山智子, 丸山順也, 山崎善隆, 巽浩一郎	呼吸器・感染症内科
成人病と生活習慣病	【職業性肺疾患とアスベスト】きのこ栽培者の過敏性肺炎.	古屋志野, 津島健司, 久保恵嗣	呼吸器・感染症内科
Progress in Medicine	臨床調査個人票を用いた原発性肺高血圧症の解析.	笠原靖紀, 田邊信宏, 巽浩一郎, 栗山喬之, 久保恵嗣	呼吸器・感染症内科

(様式第11)

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者名	所属部門
Helicobacter	Comparison of localized gastric mucosa-associated lymphoid tissue (MALT) lymphoma with and without <i>Helicobacter pylori</i>	Akamatsu T, Mochizuki T, Okiyama Y, Matsumoto A, Miyabayashi H, Ota H	内視鏡診療部、消化器内科
J Clin Oncol	Prognostic significance of T-cell or cytotoxic molecules phenotype in classical Hodgkin's lymphoma: a clinicopathologic study.	Asano N, Oshiro A, Matsuo K, Kagami Y, Ishida F, Suzuki R, Kinoshita T, Shimoyama Y, Tamaru J, Yoshino T, Kitamura K, Fukutani H, Morishima Y, Nakamura S	血液内科
Hepato Res	Timing of interferon therapy and sources of infection in patients with acute hepatitis C.	Ogata K, Ide T, Kumashiro R, Kumada H, Yotsuyanagi H, Okita K, Akahane Y, Kaneko S, Tsubouchi H, Tanaka E, Moriwaki H, Nishiguchi S, Kakumu S, Mizokami	血液内科
J Gastroenterol	Clinical diagnostic criteria of autoimmune pancreatitis: revised proposal.	Okazaki K, Kawa S, Kamisawa T, Naruse S, Tanaka S, Nishimori I, Ohara H, Ito T, Kiriyama S, Inui K, Shimosegawa T, Koizumi M, Suda K, Shiratori K, Yamaguchi K, Yamaguchi T, Sugiyama M, Otsuki M; Research Committee of Intractable Diseases of the	消化器内科
Intern Med	Severe alcoholic hepatitis with extremely high neutrophil count successfully treated by granulocytapheresis.	Okubo K, Yoshizawa K, Okiyama W, Kontani K, Muto H, Umemura T, Ichijo T, Matsumoto A, Tanaka E, Hora K, Shimodaira S, Kiyosawa K	消化器内科
Pancreas	Spontaneous excretion of a pancreatic stone found in a patient with pancreas divisum.	Okubo K, Maruyama M, Nagaya T, Tomita T, Kamijo H, Kobayashi N, Mochizuki T, Okubo H, Kawa S	消化器内科
World J Gastroenterol	Consensus of primary care in acute pancreatitis in Japan.	Otsuki M, Hirota M, Arata S, Koizumi M, Kawa S, Kamisawa T, Takeda K, Mayumi T, Kitagawa M, Ito T, Inui K, Shimosegawa T, Tanaka S, Kataoka K, Saisho H, Okazaki K, Kuroda Y, Sawabu N, Takeyama Y; The Research Committee of Intractable Diseases	消化器内科
Intern Med	Are there any other organs in which autoimmune pancreatitis-associated lesions remain to be identified?	Hamano H, Kawa S	消化器内科
J Gastroenterol	Prevalence and distribution of extrapancreatic lesions complicating	Hamano H, Arakura N, Muraki T, Ozaki Y, Kiyosawa K, Kawa S	消化器内科
Nephron Physiol	Chronic inhibition of nitric oxide production aggravates diabetic nephropathy in Otsuka Long-Evans Tokushima Fatty rats.	Kamijo H, Higuchi M, Hora K	腎臓内科
Eur J Haematol	Fulminant hepatitis after allogenic bone marrow transplantation caused by reactivation of hepatitis B virus with gene mutations in the core promotor region.	Kitano K, Kobayashi H, Hanamura M, Furuta K, Ueno M, Rokuhara A, Tanaka E, Umemura T, Kiyosawa K	血液内科
Haematologica	Thrombotic thrombocytopenic purpura associated with pegylated-interferon alpha-2a by an ADAMTS13 inhibitor in a patient with chronic hepatitis C.	Kitano K, Gibo Y, Kamijo A, Furuta K, Oguchi S, Joshita S, Takahashi Y, Ishida F, Matsumoto M, Uemura M, Fujimura Y	血液内科
Int J Hematol	Intestinal diffuse large B cell lymphoma associated with celiac disease ; a Japanese case.	Makishima H, Ito T, Kodama R, Asano N, Nakazawa H, Hirabayashi K, Nakamura S, Ota M, Akamatsu T, Kiyosawa K, Ishida F	血液内科
Leuk Res	Chemokine system and tissue infiltration in aggressive NK-cell leukemia.	Makishima H, Ito T, Momose K, Nakazawa H, Shimodaira S, Kamijo Y, Nakazawa Y, Ichikawa N, Ueno M, Kobayashi H, Kitano K, Saito H, Kiyosawa K, Ishida F	血液内科
Cancer Genet Cytogenet	A case of acute myelogenous leukemia with MLL-AF10 fusion caused by insertion of 5' MLL into 10p12, with concurrent 3' MLL deletion.	Matsuda K, Hidaka E, Ishida F, Yamauchi K, Makishima H, Ito T, Suzuki T, Imagawa E, Sano K, Katsuyama T, Ota H	血液内科
J Med Virol	Patients with and without loss of hepatitis B virus DNA after hepatitis B e antigen seroconversion have different virological characteristics.	Misawa N, Matsumoto A, Tanaka E, Rokuhara A, Yoshizawa K, Umemura T, Maki N, Kimura T, Kiyosawa K	消化器内科

(様式第11)

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者名	所属部門
Oncogene	Inhibition of NADPH oxidase 4 activates apoptosis via the AKT/apoptosis signal-regulating kinase 1 pathway in pancreatic cancer PANC-1 cells.	Mochizuki T, Furuta S, Mitsushita J, Shang WH, Ito M, Yokoo Y, Yamaura M, Ishizone S, Nakayama J, Konagai A, Hirose K, Kiyosawa	消化器内科
Pancreas	Autoimmune pancreatitis and complement activation system.	Muraki T, Hamano H, Ochi Y, Komatsu K, Komiyama Y, Arakura N, Yoshizawa K, Ota M, Kawa S, Kiyosawa K	消化器内科
Intern Med	Adenovirus fulminant hepatic failure: disseminated adenovirus disease after unrelated allogeneic stem cell transplantation for acute lymphoblastic leukemia.	Nakazawa H, Ito T, Makishima H, Misawa N, Okiyama W, Uehara T, Hidaka E, Kiyosawa K, Ishida F	血液内科
Pancreas	Influence of steroid therapy on the course of diabetes mellitus in patients with autoimmune pancreatitis: findings from a nationwide survey in Japan.	Nishimori I, Tamakoshi A, Kawa S, Tanaka S, Takeuchi K, Kamisawa T, Saisho H, Hirano K, Okamura K, Yanagawa N, Otsuki M; Research Committee on Intractable Pancreatic Diseases, the Ministry of Health and Welfare of Japan	消化器内科
J Gastroenterol	Hepatitis B virus RNA is measurable in serum and can be a new marker for monitoring lamivudine therapy.	Rokuhara A, Matsumoto A, Tanaka E, Umemura T, Yoshizawa K, Kimura T, Maki N, Kiyosawa K	消化器内科
Biochem Biophys Res Commun	Haploinsufficiency in the PPARalpha and LDL receptor genes leads to gender- and age-specific obesity and hyperinsulinemia.	Sugiyama E, Tanaka N, Nakajima T, Kamijo Y, Yokoyama S, Li Y, Gonzalez FJ, Aoyama T	消化器内科
Int J Oncol	Lysocellin, a metabolite of the novel drug 'alopestatin', induces G1 arrest and prevents cytotoxicity induced by etoposide.	Takahara Y, Yogosawa S, Maruyama S, Watanabe N, Yokoyama H, Fukasawa K, Sukenaga Y, Kamiyama J, Izumi M, Wakada M, Zhang H, Yoshizawa K, Kawa S, Nikaido T, Sakai T	消化器内科
Intern Med	IgG4-associated multifocal systemic fibrosis complicating sclerosing sialadenitis, hypophysitis, and retroperitoneal fibrosis, but lacking pancreatic involvement.	Tanabe T, Tsushima K, Yasuo M, Urushihata K, Hanaoka M, Koizumi T, Fujimoto K, Kubo K, Uehara T, Shigematsu S, Hamano H, Kawa S	消化器内科
Liver Int	Measurement of hepatitis B virus core-related antigen is valuable for identifying patients who are at low risk of lamivudine resistance.	Tanaka E, Matsumoto A, Suzuki F, Kobayashi M, Mizokami M, Tanaka Y, Okanoue T, Minami M, Chayama K, Imamura M, Yatsuhashi H, Nagaoka S, Yotsuyanagi H, Kawata S, Kimura T, Maki N, Iino S, Kiyosawa K; HBV Core-Related	消化器内科
Liver Int	Laparoscopic findings in patients with nonalcoholic steatohepatitis.	Tanaka N, Ichijo T, Okiyama W, Mutou H, Misawa N, Matsumoto A, Yoshizawa K, Tanaka E, Kiyosawa	消化器内科
Liver Int	Useful parameters for distinguishing nonalcoholic steatohepatitis with mild steatosis from cryptogenic chronic hepatitis in the Japanese population.	Tanaka N, Tanaka E, Sheena Y, Komatsu M, Okiyama W, Misawa N, Muto H, Umemura T, Ichijo T, Matsumoto A, Yoshizawa K, Horiuchi A, Kiyosawa K	消化器内科
Hepatology	Quantitative analysis of anti-hepatitis C virus antibody-secreting B cells in patients with chronic hepatitis C.	Umemura T, Wang RY, Schechterly C, Shih JW, Kiyosawa K, Alter HJ	消化器内科
Gut	Genetic association of Fc receptor-like 3 polymorphisms with autoimmune pancreatitis in Japanese patients.	Umemura T, Ota M, Hamano H, Katsuyama Y, Kiyosawa K, Kawa S	消化器内科
Am J Med	Severe hepatic injury caused by orlistat.	Umemura T, Ichijo T, Matsumoto A, Kiyosawa K	消化器内科
Intern Med	Fatal HBV reactivation in a subject with anti-HBs and anti-HBc.	Umemura T, Kiyosawa K	消化器内科
Biochem Biophys Res Commun	Peroxisome proliferator-activated receptor alpha-independent peroxisome proliferation.	Zhang X, Tanaka N, Nakajima T, Kamijo Y, Gonzalez FJ, Aoyama T	消化器内科
消化器内視鏡	続行か、勇気ある撤退か？ESD実施時の基本姿勢。	赤松泰次, 横澤秀一, 金子靖典, 井上勝朗, 北原桂, 白川晴章, 尾崎弥生, 小松通治, 松田賢介, 新倉則和, 中村直, 清澤研道	内視鏡診療部、消化器内科
消化器内視鏡	内視鏡的止血術—First Choice, Second Choice.	赤松泰次, 横澤秀一, 井上勝朗, 村木崇, 金子靖典	内視鏡診療部、消化器内科
胃と腸	偶発症総論。	赤松泰次, 横澤秀一, 金子靖典, 井上勝朗, 新倉則和, 清澤研道	内視鏡診療部、消化器内科
Medicina	早期胃癌の内視鏡治療の適応。	赤松泰次, 横澤秀一, 金子靖典	内視鏡診療部、消化器内科

(様式第11)

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者名	所属部門
消化器内視鏡	レジデントに必要な内視鏡のコストに関する知識.	赤松泰次	内視鏡診療部、消化器内科
消化器内視鏡	内視鏡的ポリペクトミー.	赤松泰次	内視鏡診療部、消化器内科
消化器の臨床	早期胃癌類似型胃MALTリンパ腫.	赤松泰次	内視鏡診療部、消化器内科
消化器内視鏡	下部消化管緊急内視鏡の術前準備.	赤松泰次, 横澤秀一, 金子靖典, 井上勝朗, 北原桂, 白川晴章, 須澤兼一, 松田賢介	内視鏡診療部、消化器内科
日本消化器病学会雑誌	肝機能検査法の選択基準(7版).	池田健次, 田中榮司, 泉並木, 折戸悦朗, 四柳宏, 飯野四郎, 井廻	消化器内科
Gastroenterological Endoscopy	クリップによる内視鏡的穿孔部閉鎖術にて保存的に治療し得た医原性大腸穿孔の4例.	井上勝朗, 赤松泰次, 菅智明, 沖山葉子, 横澤秀一, 金子靖典, 進士明宏, 伊東一博, 立岩伸之, 杉山敦, 清澤研道	内視鏡診療部、消化器内科
臨床消化器内科	肝癌発生の国際比較. 肝癌の診療	梅村武司, 清澤研道	消化器内科
膵臓	Gemicitabine投与進行膵癌症例の臨床経過と剖検所見の検討.	尾崎弥生, 井上勝朗, 村木崇, 浜野英明, 新倉則和, 越知泰英, 川茂幸, 清澤研道, 宮川眞一, 佐野	消化器内科
BIO Clinica	自己免疫性膵炎.	川茂幸, 浜野英明	消化器内科
Medica Science Digest	自己免疫性膵炎.	川茂幸	消化器内科
肝・胆・膵	肝炎治療はScience and Artである.	清澤研道	消化器内科
岐阜県医師会医学雑誌	C型慢性肝炎治療の進歩.	清澤研道	消化器内科
移植	第24回日本肝移植研究会.	清澤研道	消化器内科
胃と腸	放射線単独療法にて完全寛解した直腸MALTリンパ腫の1例.	白川晴章, 赤松泰次, 横澤秀一, 金子靖典, 井上勝朗, 北原桂, 須澤兼一, 尾崎弥生, 新倉則和, 太田浩良, 佐々木茂, 清澤研道	内視鏡診療部、消化器内科
胃と腸	<i>Helicobacter pylori</i> 陰性胃MALTリンパ腫の1例.	須澤兼一, 金子靖典, 松田賢介, 北原桂, 白川晴章, 井上勝朗, 横澤秀一, 清澤研道, 赤松泰次	内視鏡診療部、消化器内科
長野県医学会雑誌	ネフローゼ症候群を呈したHBVキャリア患者にラムブジンを併用したステロイド治療.	高橋京子, 塚田渉, 林布紀子, 南聡, 河野啓一, 上條祐司, 樋口誠, 洞和彦, 松本晶博, 清澤研道, 大谷方子, 江原孝史, 重松秀一	腎臓内科
肝・胆・膵	C型肝炎の自然史.	田中榮司, 梅村武司	消化器内科
臨床消化器内科	慢性非B非C型肝炎と肝炎ウイルス.	田中榮司, 梅村武司, 清澤研道	消化器内科
日本消化器病学会雑誌	肝疾患における肝炎ウイルスマーカーの選択基準について.	田中榮司	消化器内科
日本消化器病学会雑誌	肝機能検査法の選択基準について.	田中榮司	消化器内科
日本消化器病学会雑誌	肝疾患における肝炎ウイルスマーカーの選択基準(4版).	田中榮司, 池田健次, 泉並木, 折戸悦朗, 四柳宏, 井廻道夫, 飯野	消化器内科
肝・胆・膵	今後のPEG-IFN / リバビリン治療対象症例血小板数低値の症例.	田中榮司, 松本晶博	消化器内科
医学と薬学	Lamivudine耐性株の出現による治療方針.	田中榮司	消化器内科
日本臨床	PPAR.	田中直樹, 青山俊文	消化器内科
日本消化器病学会雑誌	サルコイドーシスが疑われ2年後に閉塞性黄疸を呈した症例.	浜野英明, 川茂幸, 宮田和信	消化器内科
治療学	自己免疫性膵炎の治療.	浜野英明, 川茂幸, 新倉則和, 村木崇, 尾崎弥生, 清澤研道	消化器内科
今日の移植	長野県の腎移植医療の現状から思うこと.	樋口誠	腎臓内科
臨床透析	【透析患者における難理性感染症 最新の診断と治療】HBV感染症の最新の治療.	洞和彦	腎臓内科
肝・胆・膵	ラムブジンによる発癌予防とその理論的背景.	松本晶博, 田中榮司	消化器内科
消化器科	B型慢性肝炎の長期ラムブジン治療における問題点と対策.	松本晶博	消化器内科
BIO Clinica	逆転写酵素阻害薬治療は肝発癌過程を修復するか?	松本晶博, 田中榮司, 清澤研道	消化器内科
信州医学雑誌	妊娠21週に劇症1型糖尿病を発症し重症急性膵炎を合併した1例.	丸山雅史, 小松健一, 浜野英明, 越知康英, 宮林秀晴, 青木雄次, 吉澤 要, 川茂幸, 清澤研道	消化器内科
Gastroenterological Endoscopy	腸閉塞を発症した回盲部子宮内膜症の1例.	横澤秀一, 赤松泰次, 村木崇, 三澤倫子, 伊東一博, 金子靖典, 井上勝朗, 小見山祐一, 進士明宏, 清澤研道, 太田浩良	消化器内科
臨床消化器内科	ESDに必要な内視鏡の基本操作(生検, 止血, クリッピングなど).	横澤秀一, 赤松泰次, 金子靖典, 井上勝朗, 清澤研道	消化器内科
消化器の臨床	自己免疫性肝疾患—主要な肝炎の特徴と治療選択 最新知見.	吉澤要	消化器内科
日本消化器外科学会雑誌	プロテインS欠損症に起因すると考えられた上腸間膜静脈血栓症による空腸壊死の1例.	吉澤淳一, 小出直彦, 斉藤拓康, 古澤徳彦, 小林聡, 持塚芳芳, 石田文宏, 中村直, 宮川眞一	血液内科

(様式第11)

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者名	所属部門
信州医学雑誌	長野県におけるHIV陽性者の診断契機と免疫不全進行度.	四本美保子, 北野喜良, 齊藤博	血液内科
飯田市立病院医誌	C型肝硬変 血小板減少例(血小板数59,000~82,000/ μ l)に対し少量長期インターフェロン・リバビリン併用療法を行い完全著効に至っ	山浦高裕, 田中直樹, 六波羅明紀, 松本晶博	消化器内科
Intern Med	Pure red cell aplasia developing after treatment of pleural recurrence of thymoma, successfully treated with cyclosporin A but not with tacrolimus	Fukushima K, Sato T, Mitsuhashi S, Gono T, Kaneko K, Yazaki M, Matsuda M, Ikeda S	脳神経内科, リウマチ・膠原病内科
Neuromuscul Disord	Isaacs' syndrome associated with myasthenia gravis, showing remission after cytoreductive surgery of pleural recurrence of thymoma	Fukushima K, Sato T, Mitsuhashi S, Kaneko K, Yazaki M, Matsuda M, Hashimoto T, Hamanaka K, Yoshida K, Ikeda S	脳神経内科, リウマチ・膠原病内科
Intern Med	Migrating osteoarthritis: a rare initial manifestation of adult leukemia	Fukushima K, Matsuda M, Mitsuhashi S, Gono T, Kaneko K, Nakazawa H, Ito T, Ikeda S	脳神経内科, リウマチ・膠原病内科
J Clin Neurosci	Rituximab therapy in chronic inflammatory demyelinating polyradiculoneuropathy with anti-SGPG IgM antibody	Gono T, Matsuda M, Shimojima Y, Ishii W, Yamamoto K, Morita H, Hashimoto T, Susuki K, Yuki N, Ikeda S	脳神経内科, リウマチ・膠原病内科
Am J kidney Dis	AH amyloidosis associated with lymphoplasmacytic lymphoma secreting a monoclonal gamma heavy chain carrying an unusual truncated D segment	Gono T, Yazaki M, Fushimi T, Suzuki T, Uehara T, Sano K, Kametani F, Ito N, Matsushita M, Nakamura S, Hoshii Y, Matsuda M,	脳神経内科, リウマチ・膠原病内科
Stereotact Funct Neurosurg	Presurgical factors affecting patient satisfaction with pallidotomy in	Hashimoto T, Tada T, Ikeda S	脳神経内科, リウマチ・膠原病内科
Intern Med	Unusual clinical manifestations of primary systemic AL amyloidosis: are myasthenic symptoms and dilated cardiomyopathy caused by muscular or myocardial amyloid	Ikeda S	脳神経内科, リウマチ・膠原病内科
Intern Med	Coexistence of Familial Mediterranean Fever and Behçet's Disease in a Japanese Patient	Matsuda M, Nakamura A, Tsuchiya S, Yoshida T, Horie S, Ikeda S	脳神経内科, リウマチ・膠原病内科
Clin Rheumatol	Coexistence of IgA nephropathy and undifferentiated spondyloarthropathy in a female patient	Matsuda M, Suzuki A, Miyagawa H, Shimizu S, Ikeda S	脳神経内科, リウマチ・膠原病内科
Clin Rheumatol	Nonepisodic angioedema with eosinophilia: a report of two cases and a review of the literature	Matsuda M, Fushimi T, Nakamura A, Ikeda S	脳神経内科, リウマチ・膠原病内科
Neurology	Lack of modulation of Ib inhibition during antagonist contraction in spasticity	Morita H, Shindo M, Momori H, Yanagawa S, Ikeda S, Yanagisawa	脳神経内科, リウマチ・膠原病内科
J Hum Genet	A Japanese case of SCA14 with the Gly128Asp mutation	Morita H, Yoshida K, Suzuki K, Ikeda S	脳神経内科, リウマチ・膠原病内科
Amyloid	Value of renal biopsy in the prognosis of liver transplantation in familial amyloid polyneuropathy ATTR Val30Met patients.	Oguchi K, Takei Y, Ikeda S	脳神経内科, リウマチ・膠原病内科
J Hum Genet	A -16G>T substitution in the 5' UTR of the puratrophin-1 gene is prevalent in autosomal dominant cerebellar ataxia in Nagano	Ohata T, Yoshida K, Sakai H, Hamanoue H, Mizuguchi T, Shimizu Yusaku, Okano T, Takada F, Ishikawa K, Mizusawa H, Yoshiura K, Fukushima Y, Ikeda S,	脳神経内科, リウマチ・膠原病内科
Neuropathol Appl Neurobiol	Iron overload and antioxidative role of perivascular astrocytes in	Oide T, Yoshida K, Kaneko K, Ohta M, Arima K	脳神経内科, リウマチ・膠原病内科
Amyloid	Orally administered diflunisal stabilizes transthyretin against dissociation required for amyloidogenesis	Sekijima Y, Dendle MA, Kelly JW	脳神経内科, リウマチ・膠原病内科
Amyloid	R104H may suppress transthyretin amyloidogenesis by thermodynamic stabilization, but not by the kinetic mechanism characterizing T119 interallelic	Sekijima Y, Dendle MT, Wiseman RL, White JT, D'haeze W, Kelly JW	脳神経内科, リウマチ・膠原病内科
Amyloid	A case of biopsy-proven leptomeningeal amyloidosis and intravenous Ig-responsive polyneuropathy associated with the Ala25Thr transthyretin gene mutation	Shimizu Y, Takeuchi M, Matsumura M, Tokuda T, Iwata M	脳神経内科, リウマチ・膠原病内科
J Clin Neurosci	Tacrolimus in refractory patients with myasthenia gravis: Coadministration and tapering of oral prednisolone.	Shimojima Y, Matsuda M, Gono T, Ishii W, Tokuda T, Ikeda S	脳神経内科, リウマチ・膠原病内科
Amyloid	Histopathological regression of systemic AA amyloidosis after surgical treatment of a localized Castleman's disease.	Shimojima Y, Takei Y, Tazawa K, Gono T, Fushimi T, Matsuda M, Hoshii Y, Ikeda S	脳神経内科, リウマチ・膠原病内科

(様式第11)

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者名	所属部門
Neurosci Res	Diffusional stabilizes familial amyloid polyneuropathy-associated transthyretin variant tetramers in serum against dissociation required for amyloidogenesis	Tojo K, Sekijima Y, Kelly JW, Ikeda S	脳神経内科, リウマチ・膠原病内科
Mov Disord	Dystonia, mental deterioration, and dyschromatosis symmetrica hereditaria in a family with ADAR1 mutation	Tojo K, Sekijima Y, Suzuki T, Suzuki N, Tomita Y, Yoshida K, Hashimoto T, Ikeda S	脳神経内科, リウマチ・膠原病内科
Intern Med	Laryngo-tracheo-bronchial amyloidosis presenting severe airway stenosis.	Yamazaki S, Kanda S, Yasuo M, Urushihata K, Koizumi T, Fujimoto K, Kubo K, Ikeda S	脳神経内科, リウマチ・膠原病内科
J Neurol Sci	Sarin experiences in Japan: Acute toxicity and long-term effects	Yanagisawa N, Morita H, Nakajima T	脳神経内科, リウマチ・膠原病内科
J Neurol Sci	Severe cranial nerve involvement in a patient with monoclonal anti-MAG/SGPG IgM antibody and localized hard palate	Yoshida T, Yazaki M, Gono T, Tazawa K, Morita H, Matsuda M, Funakoshi K, Yuki N, Ikeda S	脳神経内科, リウマチ・膠原病内科
日本内科学会雑誌	家族性アミロイドーシスの肝移植治療	池田 修一	脳神経内科, リウマチ・膠原病内科
Psychogeriatrics 6: 87-90, 2006	Organic factors associated with depression	Amano N	精神科神経科
J Endocrinol 191: 339-348, 2006	Pup removal suppresses estrogen-induced surges of LH secretion and activation of GnRH neurons	Fukushima A, Yin P, Ishida M, Sugiyama N, Arita J	精神科神経科
Psychogeriatrics 6: 35-38, 2006	Two elderly patients with idiopathic normal pressure hydrocephalus diagnosed by head MRI and tap test	Kito H, Miyashita M, Takahashi T, Inuzuka S, Hanihara T, Uchida N, Amano N, Nakamura K, Hongo K	精神科神経科
Neuroscience Lett 398: 206-210, 2006	Perinatal exposure to 2,3,7,8-tetrachlorodibenzo-p-dioxin suppresses contextual fear conditioning—accompanied activation of cyclic AMP response element-binding protein in the hippocampal	Mitui T, Sugiyama N, Maeda S, Tohyama C, Arita J	精神科神経科
Biochem Biophys Res Com 350: 370-376, 2006	Haploinsufficiency in the PPAR α and LDL receptor genes leads to gender- and age-specific obesity and hyperinsulinemia	Sugiyama E, Tanaka N, Nakajima T, Kamijo Y, Yokoyama S, Li Y, Gonzalez FJ, Aoyama T	精神科神経科
Leg Med 8: 161-165, 2006	Correlation between glial fibrillary acidic protein-positive astrocytes and age in the human hippocampus	Takahashi T, Amano N, Asamura H, Nomiyama T, Hanihara T, Nakayama J, Fukushima H	精神科神経科
Am J Med Genet B Neuropsychiatr Genet 141: 301-304, 2006	Association of Mitochondrial complex I subunit gene NDUFB2 at 18p11 with Schizophrenia in the Japanese population	Washizuka S, Kametani Sasaki T, Tochigi M, Umekage T, Kohda K, Kato T	精神科神経科
Clinical Neuroscience 24: 322-326, 2006	CJDとCJDの神経病理	天野直二	精神科神経科
成人病と生活習慣病 36: 299-302, 2006	成人病・生活習慣病とうつ病 - 誤診と見逃しを避けるために 高血圧とうつ病	天野直二	精神科神経科
精神科治療学 21: 1083-1090, 2006	初老期・老年期例の診立て 初診時に診誤らないために 器質性うつ病	天野直二、小林美雪	精神科神経科
脳21 9: 395-398, 2006	統合失調症は神経変性疾患か? 神経病理学・脳形態学の観点から	天野直二、山田佳幸	精神科神経科
老年精神医学雑誌 17: 616-623	高齢者のせん妄の診断と治療 高齢者せん妄を伴う認知症	金子稔、天野直二	精神科神経科
Clinical Neuroscience 24: 583-584, 2006	側頭葉と情動 側頭葉切除後の精神症状	中村伸治、天野直二	精神科神経科
老年精神医学雑誌 17: 765-777, 2006	老年期女性の自殺について 長野県の調査と全国調査の比較検討から	清水裕美、天野直二	精神科神経科
臨床精神医学 35: 1315-1320, 2006	電気痙攣療法(ECT)の治療経験 - 症例を中心に 精神病性の特徴を伴う老年期うつ病に対する継続的	高橋徹、内田直子、西沢美里、鎌田豪介、埴原秋児、天野直二	精神科神経科

(様式第11)

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者名	所属部門
精神療法 32: 709-717, 2006	認知療法における自己像の変化 - 認知療法施行 期間中に軽躁状態を呈した症例を通して	高橋徹、鷲塚伸介、戸田 真、高橋美保、井上和臣 天野直二	精神科神経科
信州医学雑誌 54: 387-393, 2006	精神科外来における病名記載の実態に関する検討	角田美穂、高橋徹、篠山 大明、中村伸治、岡田 八束、今井淳子、鷲塚 伸介、原田謙、野見山 哲生、天野直二	精神科神経科
精神科治療学 21: 389-395, 2006	一般精神科臨床と児童精神科臨床の機能連 携Ⅱ	今井淳子、酒井文子、 原田謙、天野直二	子どものこころ 診療部
精神科 8: 515-520, 2006	統合失調症と診断された高機能自閉症の1例	酒井文子、今井淳子、 原田謙、天野直二	子どものこころ 診療部
臨床精神薬理 9: 35-40, 2006	臨床治験の現状と課題 注意欠陥多動性障 害に	酒井文子、今井淳子、 原田謙	子どものこころ 診療部
児童青年精神医学とその 近接領域 47: 49-56, 2006	児童期に「多重人格」を訴えた1例	内田直子、今井淳子、 酒井文子、原田謙	子どものこころ 診療部
Int Arch Allergy Immunol. 2006	Differential Effects of Short-Acting beta(2)- Agonists on Human Granulocyte Functions.	Yasui K. et al	小児科
Endocrine J. 2006	Effect of parathyroid hormone administration in a patient with severe hypoparathyroidism caused by gain-of-function mutation of calcium-sensing receptor.	Shiohara M. et al	小児科
Int J Dev Neurosci. 2006	Differential effects of hypoglossal and facial nerve injuries on survival and growth of rats at different developmental stages.	Fukuyma T. et al	小児科
J Pediatr Endocrinol Metab. 2006	Novel compound heterozygous mutation of the MC2R gene in a patient with familial glucocorticoid deficiency.	Matsuura H, Shiohara M. et al	小児科
Biol Neonate. 2006	Liquid incubator with perfluorochemicals for extremely premature infants.	Hiroma T, Baba A. et al	小児科
Clin Exp Rheumatol. 2006	Successful treatment with methotrexate of a child with atlantoaxial subluxation from enthesitis-related arthritis.	Kobayashi N. et al	小児科
Eur J Haematol. 2006	CD30+ anaplastic large cell lymphoma complicated by pyoderma gangrenosum with increased levels of serum cytokines.	Saito S, Yasui K. et al	小児科
Leukemia Res. 2006	Analysis of histone modification around the CpG island region of the p15 gene in acute myeloblastic leukemia.	Ogawa M. et al	小児科
Transfusion. 2006	A possible role for the production of multiple HLA antibodies in fatal platelet transfusion refractoriness after peripheral blood stem cell transplantation from the mother in a patient with relapsed leukemia.	Nakazawa Y. et al	小児科
Leukemia, 2006	Chromosomal change during 6- mercaptopurine (6-MP) therapy in juvenile myelomonocytic leukemia: the growth of a 6- MP-refractory clone that already exists at onset.	Matsuda K, Koike K. et al	小児科
Br J Haematol. 2006	Allogeneic haematopoietic cell transplantation from alternative donors with a conditioning regimen of low- dose irradiation, fludarabine and cyclophosphamide in Fanconi anaemia.	Yabe H, Koike K. et al	小児科
Pediatr Blood Cancer. 2006	Features and outcome of neonatal leukemia in Japan: experience of the Japan infant leukemia study group.	Ishii E, Koike K. et al	小児科
血液フロンティア	好中球二次顆粒欠損症	塩原正明	小児科
目小血会誌	小児慢性好中球減少症の疫学	上條岳彦、小池健一、他	小児科
ペリネイタルケア	胎便吸引症候群	大石沢子、他	小児科
日本救急医学会雑誌	次亜塩素酸ナトリウムを含むトイレ洗浄剤飲 用による急性呼吸速拍症候群の1例	平林耕一、他	小児科
別冊日本臨床	Fanconi's pancytopenia症候群	樋口 司、小池健一	小児科
細胞	インターフェロンβ 遺伝子治療	松本和彦、齋田俊明、影下登志 郎、河上裕、富田靖、水野正明、吉	皮膚科

(様式第11)

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者名	所属部門
日本皮膚科学会雑誌	ダーモスコピーによる基底細胞癌診断基準の日本人患者における有用性の検討	高木裕子、岡田なぎさ、松本和彦、高田実、齋田俊明、関いづみ、天	皮膚科
Cancer Res	A new melanoma antigen fatty acid-binding protein 7,involved in proliferation and invasion,is a potential target for immunotherapy and molecular target therapy.	Goto Y, Matuzaki Y, Kurihara S, Shimizu A,Okada T, Yamamoto K,Murata H, Takata M,Aburatani H, Hoon DS,Saida T, Kawakami Y.	皮膚科
J Invest Dermatol	High frequency of BRAFV600E mutation in acquired nevi and small congenital nevi,but low frequency of mutation in medium-sized congenital nevi.	Ichi-Nakato N, Takata M, Tkayanagi S, Takashima S, Lin J,Murata H, Fujimoto A, Hatta N, Saida T	皮膚科
Am J Dermatopathol	Early acral melanoma in situ: correlation between the parallel ridge pattern on dermoscopy and microscopic features.	Ishihara Y, Saida T, Miyazaki A, Koga H, Taniguchi H,Tsuchida T,Toyama M, Ohara K.	皮膚科
Am J Dermatopathol	Histogenesis of congenital and acquired melanocytic nevi:a unifying concept.	Saida T	皮膚科
J Dermatol Sci	Genetic alterations in melanocytic tumors.	Takata M, Saida T.	皮膚科
Archives of Surgery	Simplified staging system for predicting the prognosis of patients with resectable liver metastasis: development and validation	Minagawa M, Yamamoto J, Kosuge T, Matsuyama Y, Miyagawa S, Makuuchi M.	外科(1)
Hepatogastroenterology	Radical surgery for advanced squamous cell carcinoma of the gallbladder: a report of three cases, including a 10-year survivor.	Kobayashi A, Miyagawa S, Miwa S, Nomura K, Nakata T, Mihara M, Kusama K, Soeda J.	外科(1)
Cancer Letters	Immunohistochemical demonstration of proliferating lymphatic vessels in colorectal carcinoma and its clinicopathological significance.	Omachi T, Kawai Y, Mizuno R, Nomiyama T, Miyagawa S, Ohhashi T, Nakayama J.	外科(1)
Liver Transplantation	Transthyretin-derived amyloid deposition on the gastric mucosa in domino recipients of familial amyloid polyneuropathy liver.	Takei Y, Gono T, Yazaki M, Ikeda S, Ikegami T, Hashikura Y, Miyagawa S, Hoshii Y.	外科(1)
Journal of Hepato-Biliary-Pancreatic Surgery	Is major hepatectomy with pancreatoduodenectomy justified for advanced biliary malignancy?	Miwa S, Kobayashi A, Akahane Y, Nakata T, Mihara M, Kusama K, Ogawa S, Soeda J, Miyagawa S.	外科(1)
Medical Oncology	A clinical study of docetaxel with or without 5'DFUR as a second-line chemotherapy for advanced gastric cancer.	Maruta F, Ishizone S, Hiraguri M, Fujimori Y, Shimizu F, Kumeda S, Miyagawa S.	外科(1)
World Journal of Surgery	Impact of tumor spread to the cystic duct on the prognosis of patients with gallbladder carcinoma.	Nakata T, Kobayashi A, Miwa S, Soeda J, Miyagawa S.	外科(1)
Archives of Surgery	Selection criteria for simultaneous resection in patients with synchronous liver metastasis.	Minagawa M, Yamamoto J, Miwa S, Sakamoto Y, Kokudo N, Kosuge T, Miyagawa S, Makuuchi M.	外科(1)
Cancer Science	Identification of oligopeptides binding to peritoneal tumors of gastric cancer.	Akita N, Maruta F, Seymour LW, Kerr DJ, Parker AL, Asai T, Oku N, Nakayama J, Miyagawa S.	外科(1)
Hepatogastroenterology	Results of 404 hepatic resections including 80 repeat hepatectomies for hepatocellular carcinoma.	Kobayashi A, Kawasaki S, Miyagawa S, Miwa S, Noike T, Takagi S, Iijima S, Miyagawa Y.	外科(1)
Journal of Gastroenterology	Predictive factors for intrahepatic cholangiocarcinoma recurrence in the liver following surgery.	Miwa S, Miyagawa S, Kobayashi A, Akahane Y, Nakata T, Mihara M, Kusama K, Soeda J, Ogawa S.	外科(1)
Biochemical and Biophysical Research Communications	Development of liver regenerative therapy using glycoside-modified bone marrow cells.	Misawa R, Ise H, Takahashi M, Morimoto H, Kobayashi E, Miyagawa S, Ikeda U.	外科(1)
Oncogene	Increased expression of proapoptotic BMCC1, a novel gene with the BNIP2 and Cdc42GAP homology (BCH) domain, is associated with favorable prognosis in human	Machida T, Fujita T, Ooo ML, Ohira M, Isogai E, Mihara M, Hirato J, Tomotsune D, Hirata T, Fujimori M, Adachi W, Nakagawara A.	外科(2)
Ann Thorac Cardiovasc Surg	Rupture of a large cell neuroendocrine carcinoma, causing early local recurrence	Yoshida K, Takasuna K, Hamanaka K, Saito G, Haniuda M, Amano J	呼吸器外科
Eur J Cardiothorac Surg	Reply to jahangiri and clark	Sakaguchi M	心臓血管外科
Eur J Cardiothorac Surg	Pneumonectomy for complex aspergilloma: is it still dangerous?	Shiraishi Y, Katsuragi N, Nakajima Y, Hashizume M, Takahashi N, Miyasaka Y.	呼吸器外科
Thorac Cardiovasc Surg	The effects of a neutrophil elastase inhibitor on the postoperative respiratory failure of acute aortic dissection.	Furusawa T, Tsukioka K, Fukui D, Sakaguchi M, Seto T, Terasaki T, Wada Y, Amano J	心臓血管外科
Jpn J Thorac Cardiovasc Surg	Giant intraatrial septal aneurysm originating from a branch of the left coronary artery	Yoshida K, Kitahara H, Kondo R, Kurai M, Hyougotani A, Amano J	呼吸器外科
Curr Med Res Opin	Therapeutic angiogenesis by bone marrow implantation for critical hand ischemia in patients with peripheral arterial disease: a pilot study.	Koshikawa M, Shimodaira S, Yoshioka T, Kasai H, Watanabe N, Wada Y, Seto T, Fukui D, Amano J, Ikeda U	心臓血管外科

(様式第11)

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者名	所属部門
Jpn J Thorac Cardiovasc Surg	Castleman's disease arising from the chest wall	Kurai M, Kondo R, Kobayashi N, Hyogotani A, Yoshida K, Amano J,	呼吸器外科
Ann Thorac Cardiovasc Surg	A subtotal sternectomy successfully reconstructed with composix mesh.	Yoshida K, Kobayashi N, Kurai M, Hyogotani A, Kondo R, Amano J.	呼吸器外科
Breast Cancer	Intraductal papilloma with bloody discharge from montgomery's areolar tubercle examined by ductoscopy from the areola	Sakai T, Makita M, Akiyama F, Uehara K, Kasumi F, Horii R, Sakamoto G	乳腺内分泌外科
Cancer Sci	Genetically engineered Bifidobacterium longum for tumor-targeting enzyme-prodrug therapy of autochthonous mammary tumors	Sasaki T, Fujimori M, Hamaji Y, Hama Y, Ito K, Amano J, Taniguchi S	乳腺内分泌外科
Breast Cancer	Novel strategy for Breast Cancer therapy	Fujimori M	乳腺内分泌外科
Breast Cancer	Genetically engineered bifidobacterium as a drug delivery system for systemic therapy of metastatic Breast Cancer patients	Fujimori M	乳腺内分泌外科
乳癌の臨床	乳腺MRIにおける粘液癌の組織型推定—組織像を対比した検討から—	草間 律、高山文吉、土屋眞一、小林直紀、五十嵐 淳、藤森芳郎、山岸喜代文、西村博行、藤森 実	乳腺内分泌外科
(編者)信濃毎日新聞社編集局(発行所)信濃毎日新聞社	心臓血管病と外科医	天野 純	心臓血管外科
肺癌	間質性肺炎の経過中に気胸を契機に発見された両側性多発扁平上皮癌の1例	木村岳史、山崎馨一、小泉知展、久保恵嗣、兵庫谷 章、吉田和夫	呼吸器外科
胸部外科	気管・気管支損傷	蔵井 誠、近藤竜一、吉田和夫、兵庫谷 章、小林宣隆、天野 純	呼吸器外科
日本臨床外科学会雑誌	転移性肺腫瘍手術例の検討	近藤竜一、兵庫谷 章、齋藤 学、濱中一敏、砥石政幸、橋都正洋、牛山俊樹、椎名隆之、牧内明子、蔵井 誠、吉田和夫、天野 純	呼吸器外科
日本臨床外科学会雑誌	CAPD導入時に発見された横隔膜交通症の1例	椎名隆之、細田 裕	呼吸器外科
呼吸器科	災害慢性期対策 2) 肺血栓栓症の予防対策	寺崎貴光、天野 純	心臓血管外科
生活習慣病 News & Views	ASO(閉塞性動脈硬化症)患者をいつ専門医へ紹介するか	福井大祐	心臓血管外科
ナーシングケアQ&A	足が痛い: どうしたらよいの? <院内急変と緊急ケアQ&A>	福井大祐、天野 純	心臓血管外科
細胞増殖因子と再生医療: 2006年7月31日第1版第1刷発行 編集者: 松本邦夫・田畑泰彦 発行者: 松岡光明 発行所: 株式会社メディカルレ	HGFと心臓移植	山浦一宏、伊藤研一、天野 純	心臓血管外科
日本臨床外科学会雑誌	画像上急速に形態が変化した肺原発多形癌の1例	吉田和夫、小林宣隆、兵庫谷 章、蔵井 誠、近藤竜一、天野 純	呼吸器外科
Am J Pathol	Hyperproduction of hyaluronan in neu-induced mammary tumor accelerates angiogenesis through stromal cell recruitment: possible involvement of	Koyama H, Hibi T, Isogai Z, Yoneda M, Fujimori M, Amano J, Kawakubo M, Kannagi R, Kimata K, Taniguchi S, Itano N	乳腺内分泌外科
J Hand Surg [Br].	Closed rupture of the flexor tendons of the little finger secondary to non-union of fractures of the hook of the hamate.	Yamazaki H, Kato H, Nakatsuchi Y, Murakami N, Hata Y.	整形外科
Endocrinology	Osteoblasts provide a suitable microenvironment for the action of receptor activator of nuclear factor- κ B ligand.	Yamamoto Y, Udagawa N, Matsuura S, Nakamichi Y, Horiuchi H, Hosoya A, Nakamura M, Ozawa H, Takaoka K, Penninger JM, Noguchi T, Takahashi N.	整形外科
J Hand Surg [Am].	Stabilization of the proximal ulnar stump in the Sauve-Kapandji procedure by using the extensor carpi ulnaris tendon: long-term follow-up studies.	Minami A, Iwasaki N, Ishikawa J, Suenaga N, Kato H.	整形外科
Am J Sports Med.	Autologous osteochondral mosaicplasty for capitellar osteochondritis dissecans in teenaged patients.	Iwasaki N, Kato H, Ishikawa J, Saitoh S, Minami A.	整形外科
Spine	Usefulness of white blood cell differential for early diagnosis of surgical wound infection following spinal instrumentation surgery.	Takahashi J, Shono Y, Hirabayashi H, Kamimura M, Nakagawa H, Ebara S, Kato H.	整形外科
J Orthop Sci	Median nerve entrapment at the volar stump of the proximal radial fragment in Colles' fracture: a case report.	Itsubo T, Uchiyama S, Takahara K, Nakagawa H, Kamimura M, Miyasaka T.	整形外科
Suwa Red Cross Medical Journal	Effect of drilling of the affected bones with painful melorheostosis: A case report.	Arai H, Uchiyama S, Toriumi H, Nakagawa H, Kamimura M, Miyasaka T	整形外科
J Orthop Sci	Validation of the Japanese Society for Surgery of the Hand Version of the Quick Disability of the Arm, Shoulder, and Hand (QuickDASH-JSSH) Questionnaire.	T. Imaeda, S. Toh, T. Wada, S. Uchiyama, S. Okinaga, K. Kusunose, T. Sawaizumi.	整形外科

(様式第11)

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者名	所属部門
J Hand Surg [Br].	Letter to the editor. Posterior Interosseous Nerve Palsy caused by Osteoarthritic Synovitis of the Proximal Radioulnar Joint.	Nagai F, Uchiyama S, Nakagawa H.	整形外科
J Orthop Sci	Changes in total alkaline phosphatase (ALP) level after hip fracture: comparison between femoral neck and trochanter fracture	H. Nakagawa, M. Kamimura, K. Takahara, H. Hashidate, A. Kawaguchi, S. Uchiyama, T.	整形外科
J Orthop Sci	Pseudoarthrosis of vertebral fracture: radiographical and characteristic clinical features and natural history	Hashidate H, Kamimura M, Nakagawa H, Takahara K, Uchiyama S.	整形外科
Diagn Microbiol Infect Dis	Recurrent granulomatous tenosynovitis of the wrist and finger caused by Mycobacterium intracellulare: a case report.	Akahane T, Nakatsuchi Y, Tateiwa Y.	整形外科
Arch Orthop Trauma Surg	A transepiphyseal fracture of the proximal femur combined with a fracture of the mid-shaft of ipsilateral femur in a child: a case report and literature review.	Akahane T, Fujioka F, Shiozawa R.	整形外科
Spine	Posterior Correction and Fusion for Severe Cervical Kyphosis in a Patient With Myotonic Dystrophy: A Case Report.	Yohei Yuzawa, Takao Hashimoto, Jun Takahashi, Isao Nakamura, Hiroki Hirabayashi, Sohei Ebara.	整形外科
日本肘関節学会雑誌	肘部ガングリオンによる後骨間神経麻痺.	山崎宏, 加藤博之, 中村恒一, 村上成道, 畑幸彦, 伊坪敏郎.	整形外科
日本手の外科学会誌	変形性肘関節症に対する鏡視下関節形成術後の上肢機能改善について.	下川寛一	整形外科
関節鏡	変形性肘関節症に対する鏡視下関節形成術の成績	下川寛一, 伊藤 仁	整形外科
肩関節	高齢者に対する鏡視下腱板修復術の治療成績. :281-284	下川寛一, 伊藤 仁.	整形外科
長野県医学会雑誌	肩関節疾患に対する鏡視下手術の有用性	下川寛一, 伊藤 仁, 鎌倉貞夫. . : 79-80	整形外科
中部日本整形外科災害外科学会雑誌	腱板断裂術後に発症した反射性交感神経性ジストロフィー様症状.	小林博一, 畑 幸彦, 村上成道, 加藤博之.	整形外科
肩関節	肩腱板断裂に上腕二頭筋長頭腱の形態変化を伴った症例の検討	小林博一, 畑 幸彦, 村上成道, 関博, 加藤博之.	整形外科
長野松代総合病院医報	長野松代総合病院における人間ドック受診者の運動能力-運動習慣の違いによる加齢変化への影響-	矢島久生, 松井克明, 柳沢利和, 中曾祐博史, 山崎睦美, 丸山和彦, 小坂真貴, 秋月 章.	整形外科
長野松代総合病院医報	長野松代総合病院における周術期の抗生剤使用状況調査	大澤恵介, 高森正人, 秋月 章	整形外科
中部日本整形外科災害外科学会雑誌	Galeazzi脱臼骨折に対し観血的整復固定術を行った後に肺塞栓症を合併した1例	瀧澤 勉, 秋月 章, 山崎郁哉, 松永大吾, 倉石譲治	整形外科
長野松代総合病院医報	人工関節置換術患者の術後のせん妄の発症に関する因子の検討.	宮崎恭子, 田中久美子, 富澤千亜紀, 田中晶子, 小林聖子, 瀧澤勉, 山崎郁哉, 秋月章	整形外科
長野松代総合病院医報	新しいマンモグラフィ撮影装置の精度管理に関する検討	竹下知見, 芝田 弘, 寺島 清, 瀧澤 勉, 春日好雄	整形外科
長野松代総合病院医報	腰椎脊柱管内滑膜嚢腫により両下肢麻痺をきたした1例	芝川温之, 山崎郁哉, 瀧澤 勉, 松永大吾, 片桐佳樹, 秋月 章	整形外科
日本人工関節学会誌	大腿骨部品の回旋度がCR型TKAの可動域に与える影響-通頸軸と平行に挿入した50膝と後頸より3度外旋で挿入した50膝の比較-	松永大吾, 秋月 章, 瀧澤 勉, 山崎郁哉, 芝川温之, 片桐佳樹.	整形外科
長野松代総合病院医報	深屈曲時の安全性を向上させるために開発された後十字靭帯温存型人工膝関節のデザインが術後の屈曲角度におよぼす影響.	松永大吾, 秋月 章, 瀧澤 勉, 山崎郁哉, 倉石譲治.	整形外科
整形・災害外科	膝関節症に対する骨切り術に併用したmarrow stimulation法の中・長期成績.	松永大吾, 秋月 章, 瀧澤 勉, 山崎郁哉, 芝川温之.	整形外科
中部日本整形外科災害外科学会雑誌	人工股関節再置換術に併発した急性腸骨動脈血栓症の1例	青木哲宏, 天正恵治, 小平博之, 小林千益, 加藤博之	整形外科
長野松代総合病院医報	大腿骨頸部骨折に対する cannulated cancellous hip screwとハンソンの有用性	片桐佳樹, 瀧澤 勉, 山崎郁哉, 松永大吾, 芝川温之, 秋月 章.	整形外科
長野県医学会雑誌	内視鏡視下腰椎椎間板ヘルニア摘出術(MED法)における術式の改良とLearning	三沢弘道, 下形光彦, 堤本高宏, 姜 良勲, 大田浩史	整形外科
中部日本整形外科災害外科学会雑誌	大腿骨転子部骨折に対するPFNAの使用経験	唐澤善幸, 保坂正人, 湯澤洋平, 北原 淳, 成田伸代.	整形外科
骨折	下腿骨骨折に対するMIPO法.	唐澤善幸, 保坂正人, 北原 淳, 小平博之, 谷川浩隆, 最上祐二.	整形外科
雑誌整形外科	60歳未満に生じた急速破壊性股関節症の発症要因	野村隆洋, 百瀬敏充, 伊東秀博, 山岡清明	整形外科
整形・災害外科	腰椎手術後に両側同時期に発症した脛骨近位部疲労骨折の1例	比佐健二, 中小路拓, 川崎智, 萩原信英, 橋場伸一郎, 小久保亜佐	整形外科
医学のあゆみ	女性の線維筋痛症と脊椎関節炎.	浦野房三	整形外科
Pharma Medica	線維筋痛症のトータルケア —透析患者の線維筋痛症の調査から—	浦野房三	整形外科

(様式第11)

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者名	所属部門
臨床リウマチ	線維筋痛症診断における年代別の問題.	浦野房三	整形外科
厚生労働省科学研究費補助金 免疫アレルギー疾患予防・治療研究事業	関節リウマチ上肢人工関節開発に関する研究	加藤博之	整形外科
北海道整形災害外科学会雑誌	正中神経本幹の神経繊維束に「くびれ」を認めた前骨間神経麻痺の1例	渡辺隆洋、加藤博之、三浪明男	整形外科
Osteoporosis Jpn	骨粗鬆症予防の運動療法として血流制限を伴う低負荷抵抗運動(加圧トレーニング)を導入する場合の有効性と安全性の検討.	横川吉晴, 西村寿子, 本郷実, 浦山弘明, 斎藤直人, 甲斐一郎.	整形外科
日本整形外科学会誌	術後の臨床成績と画像所見の関連について.	畑 幸彦, 村上成道, 小林博一, 関博, 山崎 宏, 加藤博之.	整形外科
運動・物理療法	肩腱板断裂例の術後の筋力回復を阻害する	高橋友明, 畑 幸彦, 唐沢達典.	整形外科
関節外科	肩関節造影による前方動揺性の評価	畑 幸彦	整形外科
中部日本整形外科災害外科学会雑誌	腱板断端を付着部より近位に縫着する手技が臨床成績に及ぼす影響.	畑 幸彦, 村上成道, 小林博一, 中村恒一, 伊坪敏郎, 加藤博之.	整形外科
肩関節	肩関節腱板断裂術後の患者の満足度に影響を及ぼす因子.	畑 幸彦, 小林博一, 関 博.	整形外科
総合リハ	肩腱板断裂サイズが術前の胸郭肩甲関節の動きに及ぼす影響.	唐沢達典, 畑 幸彦, 高橋友明, 川崎桂子, 矢貴秀雄.	整形外科
理学療法	肩関節外傷・障害に対する手術療法.	畑 幸彦.	整形外科
理学療法	腱板損傷の理学療法.	高橋友明, 畑 幸彦.	整形外科
肩関節	外傷性肩前方不安定症の要因に関する検討—初回受傷時外力が及ぼす影響—.	村上成道, 加藤博之, 畑 幸彦, 小林博一, 関 博.	整形外科
理学療法	関節唇損傷の理学療法	青木啓成, 村上成道	整形外科
肩関節	肩関節拘縮に対する保存的治療の検討.	君塚康一郎, 村上成道, 中村恒一, 加藤博之, 畑 幸彦, 谷川浩隆, 小林博一.	整形外科
中部日本整形外科災害外科学会雑誌	コンピュータ支援脊椎手術.	高橋 淳, 上村幹男, 江原宗平, 加藤博之.	整形外科
日本骨・関節感染症学会誌	脊椎インストゥルメンテーション手術後の創感染の早期診断.	高橋 淳.	整形外科
信州医誌	頸部神経根症に対する小切開頸椎椎間孔拡大術(Mini Open Foraminotomy:MOF).	高橋 淳.	整形外科
中部日本整形外科災害外科学会雑誌	頸部神経根症に対するmini open foraminotomy (MOF) の経験.	青木 薫, 高橋 淳, 中村 功, 平林洋樹, 加藤博之.	整形外科
別冊整形外科	脊椎圧迫骨折の新鮮例、偽関節例に対する保存的治療の経過.	外立裕之、中川浩之、上村幹男、高原健治、内山茂晴	整形外科
Osteoporosis Jpn.	脊椎圧迫骨折と骨代謝マーカーの変動	外立裕之、上村幹男、中川浩之、高原健治、内山茂晴	整形外科
Biotherapy	最近における癌遺伝子・抑制遺伝子の研究 食道癌 ポジショナルアプローチによる新規がん関連候補遺伝子の同定 がん抑制遺伝子としてのスカフォールド(足場)蛋白SHANK2.	赤羽努, 細田文恵, 新井康仁, 大木操.	整形外科
中部日本整形外科災害外科学会雑誌	胸椎黄色靭帯骨化症に対する手術成績の検討.	平林洋樹, 高橋淳, 高原健治, 村上暁, 加藤博之.	整形外科
Osteoporosis Jpn	ヒッププロテクターは大腿骨頸部骨折ハイリスク集団の頸部骨折を抑制する	小池達也、折戸芳紀、多田昌弘、洲鎌 亮、豊田宏光、小林千益、高岡邦夫.	整形外科
中部日本整形外科災害外科学会雑誌	同種骨を用いない臼蓋側人工股関節再置換術の成績.	小林千益、堀内博志、斎藤直人、天正恵治、小平博之、高岡邦夫.	整形外科
性差と医療	特集:SERMを使いこなす:実践SERMの使い方:整形外科の立場から	小林千益	整形外科
Hip Joint	骨温存型人工股関節の中期成績	濱裕	整形外科
中部日本整形外科災害外科学会雑誌	骨髄炎・化膿性股関節炎を疑った小児大腿骨頸部悪性リンパ腫	磯部研一, 清水富永, 赤羽 努, 加藤博之.	整形外科
Monthly Book Orthopaedics	【手の外科画像診断マニュアル】手関節部 dynamic MRIの有用性	村上成道, 加藤博之	整形外科
肩関節	関節包側腱板不全断裂に対する保存的治療の検討	中村恒一、村上成道、小林博一、君塚康一郎、加藤博之、畑 幸彦、谷川浩隆	整形外科
小児科臨床	小児の化膿性関節炎の検討.	中村恒一, 藤岡文夫	整形外科
Int J Oral Maxillofac Surg	A long-term follow-up study of radiographically evident degenerative changes in the temporomandibular joint with different conditions of the disk displacement.	Kurita H, Uehara S, Yokochi M, Nakatsuka A, Kobayashi H, Kurashina K.	歯科口腔外科
Am J Surg	Intraoperative digital microscopic assessment of the deep surgical margins in oral carcinoma surgery: a preliminary report.	Kurita H, Uehara S, Funamoto S, Nakatsuka A, Kobayashi H, Kurashina K.	歯科口腔外科
Jpn J Cancer Chemother	Retrospective analysis on prognostic impact of adjuvant chemotherapy in the patients with advanced and resectable oral squamous cell carcinoma.	Kurita H, Koike T, Miyazawa H, Uehara S, Kobayashi H, Kurashina K.	歯科口腔外科

(様式第11)

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者名	所属部門
Br Dent J	Nosocomial transmission of methicillin-resistant Staphylococcus aureus via the surface of the dental operator.	Kurita H, Kurashina K, Honda T.	歯科口腔外科
信州医学雑誌	がん化学療法患者に対する口腔ケア.	小池剛史、栗田 浩、横地 恵、大久保博基、林 清永、宮澤英樹、上原 忍、倉科憲治.	歯科口腔外科
頭頸部癌	たとえ数本のデンタルインプラントでも患者のQOLは向上する.	栗田 浩、成川純之助、上原 忍、小池剛史、小林啓一、倉科憲治、峯村俊一.	歯科口腔外科
日本口腔科学会雑誌	顎関節内障の進行に伴う顎関節構成組織の放射線学的形態変化.	栗田 浩.	歯科口腔外科
日本口腔外科学会雑誌	血管腫上に発生した下唇扁平上皮癌の1例.	成川純之助、峯村俊一、酒井洋徳、宮澤英樹、鎌田孝広、倉科憲	歯科口腔外科
日本口腔外科学会雑誌	上下顎骨に発生し感染を伴った骨Paget病の1例.	上原 忍、栗田 浩、宮澤英樹、鎌田孝広、酒井洋徳、倉科憲治.	歯科口腔外科
日本口腔外科学会雑誌	頸部リンパ節炎に起因する細菌性総頸動脈瘤の1例.	上原 忍、栗田 浩、成川純之助、酒井洋徳、鎌田孝広、倉科憲治.	歯科口腔外科
有病者歯科医療	Plader-Willi症候群患者における抜歯経験.	宮原貴彦、成川純之助、栗田 浩、倉科憲治.	歯科口腔外科
日本口腔外科学会雑誌	副咽頭間隙に生じたダンベル型神経鞘腫の1例.	飯島 響、栗田 浩、金子浩美、大久保博基、宮澤英樹、倉科憲治.	歯科口腔外科
飯田市立病院医誌	上顎癌症例におけるインプラントを固定源とした顎補綴による咀嚼機能回復の試み.	横地 恵、鎌田孝広、峯村俊一、倉科憲治.	歯科口腔外科
日本口腔ケア学認定資格標準テキスト	口腔ケア.	倉科憲治	歯科口腔外科
雑誌名	題名	発表者名	所属部門
J Urol.174:1039-1042	A clinical entity of cystic dilatation of the utricle associated with hemospermia.	Furuya S, Kato H	泌尿器科
Urol Int.74(1):23-26	Importance of transition zone prostate biopsies in patients with gray-zone PSA levels undergoing the ultrasound-guided systematic ten-biopsy regimen for the first	Ishizuka O, Mimura Y, Oguchi T, Kawakami M, Nishizawa O	泌尿器科
Int J Urol.12:728-732	Prostate-specific antigen, Gleason sum and clinical T stage for predicting the need for radionuclide bone scan for prostate cancer patients in Japan.	Ishizuka O, Tanabe T, Nakayama T, Kawakami M, Kinebuchi Y, Nishizawa O	泌尿器科
Int J Urol.12:465-468	Anatomical and histological studies of so-called müllerian duct cyst.	Kato H, Hayama M, Furuya S, Kobayashi S, Islam M, Nishizawa	泌尿器科
Acta Urol Jpn.51:339-342	Müllerian duct remnant involving wolffian system: a case report and literature review.	Kato H, Igawa Y, Nishizawa O, Furuya S	泌尿器科
Int J Urol.12:117-119	Female para-urethral adenocarcinoma: histological and immunohistochemical study.	Kato H, Kobayashi S, Islam M, Nishizawa O	泌尿器科
Am J Physiol Renal Physiol.288(3):F466-473	Elimination of rat spinal neurons expressing neurokinin 1 receptors reduces bladder overactivity and spinal c-fos expression induced by bladder irritation.	Seki S, Erickson KA, Seki M, Nishizawa O, Igawa Y, Ogawa T, de Groat WC, Chancellor MB, Yoshimura N	泌尿器科
Jpn J Ophthalmol 50:121-127,2006	Expression of c-Jun and Bcl-2 Family Proteins in Apoptotic Photoreceptors of RCS	Katai N, Yanagidaira T, Senda N, Murata T, Yoshimura N.	眼科
Retina 26:143-148,2006	Evaluatin adjunctive surgical procedures during vitrectomy for diabetic macular edema.	Mochizuki Y, Hata Y, Enaida H, Yoshiyama K, Miyazaki M, Ueno A, Murata T, Sakamoto T, Kubota T, Ishibashi T.	眼科
J Cataract Refract Surg 32:873-874,2006	Rubeosis iridis after bilateral cataract surgery and its spontaneous regression in a patient with myotonic dystrophy.	Kuroda T, Katai N, Noriko Y, Murata T.	眼科
Jpn J Ophthalmol 50:417-425,2006	Decreased Retinal Neuronal Cell Death in Caspase-1 Knockout Mice.	Arai J, Katai N, Kuida K, Kikuchi T, Yoshimura N.	眼科
細胞38(9):355-358,2006	糖尿病網膜症の病態と治療の進歩	池田 康博、村田 敏規	眼科
臨床眼科60(6):1029-1032,2006	レーザーポインターによる心因性視力障害の1例	上野 あづみ、太田 浩一、村田敏規、中村 公俊	眼科
眼科臨床医報会100(7):37-40,2006	同一家系内で異なる臨床症状を示した進行性外眼筋麻痺の姉妹症例	黒田 知子、片井 直達、佐藤 敦子、吉村 長久、村田 敏規	眼科
眼科手術19(4):563-566,2006	硝子体手術から診断が確定したサルコイドシスの1例	山本 裕香、太田 浩一、村田 敏規	眼科
眼紀57:749-754,2006	Retinal Angiomatous Proliferation に対する光線力学的療法の短期成績	新井 純、新井 郷子、福井 えみ、吉田 紀子、今井 弘毅、杉本知子、中村 さち子	眼科
眼科臨床医報100:891-893,2006	毛様体低形成を伴ったWeill-Marchesani症候群の1例	山本 裕香、片井 直達、吉田 章子	眼科
ガイドライン外来診療2006	子宮がん	小西郁生、塩沢丹里	産科婦人科
ペリネイタルケア	血液生化学検査 血清クレアチニン・BUN・ク	芦田 敬	産科婦人科

(様式第11)

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者名	所属部門
	レアチニンクリアランス		産科婦人科
ペリネイタルケア	血液生化学検査 血清尿酸 尿酸クリアランス	芦田 敬	産科婦人科
ペリネイタルケア	血液生化学検査 AST(GOT)・ALT(GPT)・ γ -GTP・ビリルビン・LDH	芦田 敬	産科婦人科
ペリネイタルケア	耐糖能検査 空腹時血糖	芦田 敬	産科婦人科
ペリネイタルケア	耐糖能検査 50gGCT 75gOGTT	芦田 敬	産科婦人科
ペリネイタルケア	甲状腺機能検査 TSH・FT3・FT4	芦田 敬	産科婦人科
ペリネイタルケア	重要な病態と検査所見 硫酸マグネシウム投与	鹿島大靖、金井 誠、小西郁生	産科婦人科
ペリネイタルケア	重要な病態と検査所見 塩酸リトドリン投与	鹿島大靖、金井 誠、小西郁生	産科婦人科
今日の小児治療指針第14版	出生前診断を考慮する際、留意すべきこと	金井誠	産科婦人科
産科と婦人科	子宮頸部腺癌特有の疫学と発癌分子機構 (“子宮頸癌発生予防に向けての戦略”)	塩沢丹里、小西郁生	産科婦人科
臨床婦人科産科	内膜症を母地とする卵巣癌の特徴と予後 (“子宮内膜症への新しい治療戦略”)	小西郁生、伊東和子、堀内晶子	産科婦人科
画像診断	Angiomyofibroblastoma (“ちょっとハイレベルの日常遭遇する婦人科疾患”)	大平哲史、小西郁生、伊藤美佳子、梅林芳弘	産科婦人科
臨床婦人科産科	子宮筋腫 (“女性診療科外来プラクティス 腫瘍外来”)	小西郁生、伊東和子、大平哲史	産科婦人科
信州医学雑誌	総説 子宮内膜および子宮内膜癌の増殖制御と性ステロイドホルモン	塩沢丹里、小西郁生	産科婦人科
産婦人科の実際	Epithelioid trophoblastic tumor (ETT)の臨床病理学的特徴 (“絨毛性疾患—最前線”)	大平哲史、小西郁生	産科婦人科
産婦人科の実際	Placental mesenchymal dysplasia (PMD)の診断と治療 (“絨毛性疾患—最前線”)	畑 俊夫、近藤理絵、小西郁生	産科婦人科
産婦人科の実際	遠隔転移を伴う子宮体癌の治療 (“子宮体癌治療の最新トピックス”)	塩沢丹里、小西郁生	産科婦人科
産婦人科治療	子宮筋腫の発生要因 (“EBMに基づく子宮筋腫の診療”)	大平哲史、伊東和子、堀内晶子、小西郁生	産科婦人科
臨床婦人科産科	子宮肉腫 (“婦人科がんを見逃さないために新医師臨床研修制度の下で若手医師をいかに確保するか”)	小西郁生、大平哲史、伊東和子	産科婦人科
長野医報		小西郁生	産科婦人科
産科と婦人科	原因不明の外陰痛 Vulvodynia (“産婦人科診療 私のコツ SERIES”)	小西郁生	産科婦人科
産婦人科の実際	卵巣腫瘍茎捻転の診断と治療	岡 賢二、小西郁生	産科婦人科
産婦人科の実際	信州大学医学部附属病院産婦人科の初期研修プログラム	金井 誠、小西郁生	産科婦人科
Bio Clinica	HPV感染と子宮頸癌 (“感染症と発癌”)	小西郁生	産科婦人科
産婦人科の実際	子宮頸癌における画像診断の役割 (“子宮頸癌の取り扱いの実際”)	加藤 清、伊東和子、塩沢丹里、小西郁生	産科婦人科
産婦人科の世界	診療上のcontroversy (53歳、子宮頸癌Ⅲb期で患者は手術療法を希望している。こんな時どうする?) 子宮頸癌Ⅲb期の治療方針について—ネオアジュバント化学療法+手術療法をお奨めします。	塩沢丹里、小西郁生	産科婦人科
産婦人科の実際	卵巣癌のスクリーニング 1)超音波検査 (“産婦人科でのスクリーニングの実際”)	堀内晶子、小西郁生	産科婦人科
日本産科婦人科学会雑誌	子宮頸部HPV感染および初期病変の臨床病	小西郁生	産科婦人科
産婦人科の実際	出生前診断のための検査	金井 誠	産科婦人科
産科と婦人科	心不全が疑われたら	金井 誠	産科婦人科
日本産科婦人科学会雑誌	痛みの基礎と対応の基本	金井 誠	産科婦人科
長野医報	長野県における産婦人科医療提供体制の実態調査の概要と今後の課題	金井 誠	産科婦人科
JIM	よくみる副作用とその対処① 婦人科疾患 月経異常、陰炎など	岡 賢二、小西郁生	産科婦人科
Int J Gynecol Obstet	Pregnancy complicated with Buerger's disease.	Kikuchi N, Kanai M, Kita N, Mitsuhashi Y, Konishi I	産科婦人科
Int J Clin Oncol	Review: Early endometrial carcinoma: Clinicopathology, hormonal aspects, molecular genetics, diagnosis, and treatment.	Shiozawa T, Konishi I	産科婦人科
Int J Gynecol Cancer	Review: Gonadotropins and ovarian carcinogenesis: a new era of basic research and its clinical implications.	Konishi I	産科婦人科
Int J Gynecol Cancer	Correlation between MRI and histopathologic findings in stage I cervical carcinomas: influence of stromal desmoplastic reaction.	Itoh K, Shiozawa T, Ohira S, Shiohara S, Konishi I	産科婦人科

(様式第11)

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者名	所属部門
Gynecol Oncol	Cystic clear cell tumor of borderline malignancy of the ovary lacking fibromatous components: Report of two cases and a possible new histological subtype.	Suzuki A, Shiozawa T, Mori A, Kimura K, Konishi I	産科婦人科
Tissue Eng	Human amniotic cell sheet harvest using a novel temperature-responsive culture surface coated with protein-based polymer	Zhang H, Iwama M, Akaike T, Urry DW, Pattanaik A, Parker TM, Konishi I, Nikaido T	産科婦人科
Endocrinology	Estrogen up-regulates mismatch repair activity in normal and malignant endometrial glandular cells.	Miyamoto T, Shiozawa T, Kashima H, Feng YZ, Suzuki A, Kurai M, Nikaido T, Konishi I	産科婦人科
Cancer Sci	Nuclear expression of S100A4 is associated with aggressive behavior of epithelial ovarian carcinoma: An important autocrine/paracrine factor in tumor progression.	Kikuchi N, Horiuchi A, Osada R, Imai T, Wang CJ, Chen XJ, Konishi I	産科婦人科
Hum Pathol	Expression of semaphorines, vascular endothelial growth factor, and their common receptor neuropilins, and allelic loss of semaphorin locus in epithelial ovarian neoplasms: Increased ratio of vascular endothelial growth factor to semaphorin is a poor prognostic factor in ovarian carcinomas.	Osada R, Horiuchi A, Kikuchi N, Ohira S, Ota M, Katsuyama Y, Konishi I	産科婦人科
Biomarker Insights	BRCA1 expression is an important biomarker for chemosensitivity: Suppression of BRCA1 increases the apoptosis via up-regulation of p53 and p21 during cisplatin treatment in ovarian cancer cells.	Horiuchi A, Wang C, Kikuchi N, Osada R, Nikaido T, Konishi I	産科婦人科
NEUROIMAGE	Wavelet analysis for detecting body-movement artifacts in optical topography	Sato H, Tanaka N, Uchida M, Hirabayashi Y, Kanai M, Ashida T,	産科婦人科
日本婦人科腫瘍学会雑誌	タモキシフェン投与中に発生したendometrial intraepithelial carcinoma (EIC)の1例	大瀬かおり、伊東和子、山田智子、大平哲史、堀内晶子、加藤 清、細田 和貴、塩沢丹里、小西郁生	産科婦人科
日本産婦人科・新生児血液学会誌	術前に出血性脳梗塞を併発した進行子宮体部癌肉腫症例の治療に成功した1例.	花岡由里子、加藤 清、大瀬かおり、酒井美幸、宮本 強、堀内晶子、伊東和子、塩沢丹里、小林隆夫、小西郁生	産科婦人科
エンドメトリオーシス研究会誌	膀胱子宮内膜症の2例	山崎悠紀、岡 賢二、宮本 強、鈴木昭久、加藤 清、伊東和子、塩沢丹里、小西郁生	産科婦人科
産婦人科の実際	胎状奇胎との鑑別が困難な病態 placental mesenchymal dysplasia	近藤理絵、岡 賢二、近藤 壮、大平哲史、芦田 敬、北 直子、金井 誠、小西郁生、今井 努	産科婦人科
日本産科婦人科学会関東連合地方部会会報	hCG高値にて経過観察中に出現した卵巣原発絨毛癌の1例	近藤沙織、伊東和子、村中 愛、近藤理絵、大平哲史、宮本 強、堀内晶子、加藤 清、塩沢丹里、小西郁生	産科婦人科
母性衛生	母児間スキンシップが母児相互に及ぼす生理・心理的影響	坂口けさみ、大平雅美、市川元基、大久保功子、阪口しげ子、本郷実、金井 誠、福島範子、近藤里栄、楊	産科婦人科
Journal of Anesthesia 20	Effects of lumbar sympathetic ganglion block for a patient with amyotrophic lateral	Kitoh T, Kobayashi K, et al.	麻酔科蘇生科
Acta Anaesthesiol Scand 50	Postoperative outcome among elderly patients after general anesthesia.	Kojima Y, Narita M	麻酔科蘇生科
Journal of Anesthesia 20	Effect of clonidine premedication on postoperative sore throat and hoarseness after total intravenous anesthesia.	Maruyama K, Yamada T, et al.	麻酔科蘇生科
ペインクリニック 27	新鮮ベル麻痺に対する星状神経節ブロックと大量ステロイド点滴静注併用療法	萩原正洋	麻酔科蘇生科
ペインクリニック 27	神経ブロック—わかりやすい手技— IV. 特殊な方法 5. 髄内減圧術 2) 肩関節骨髄減圧術	萩原正洋	麻酔科蘇生科
ペインクリニック 27	神経ブロック—わかりやすい手技— IV. 特殊な方法 5. 髄内減圧術 3) 膝関節骨髄減圧術	萩原正洋	麻酔科蘇生科
ペインクリニック 27	神経ブロック—わかりやすい手技— III. 交感神経ブロック 5. 腹腔神経叢ブロック 2) CTガイド下腹腔神経叢(内臓神経)ブロック.	伊奈廣明	麻酔科蘇生科
臨床麻酔 30	生体肝移植	望月 憲招、小田切徹太郎	麻酔科蘇生科
新医療	データ消失に対するバックアップ-経験から	上田和彦	放射線部
肝臓	MRI:撮像法と画像所見	角谷真澄	放射線科
Biol Pharm Bull	Determination of P-glycoprotein ATPase activity using luciferase.	Matsunaga T, Kose E, Yasuda S, Ise H, Ikeda U, Ohmori S	薬剤部、臨床試験センター

(様式第11)

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者名	所属部門
Am J Forensic Med Pathol	Highly sensitive HLA-DNA typing from formalin-fixed and paraffin-embedded tissue samples.	Ota M, Shimada K, Asamura H, Katsuyama Y, Fukushima H	薬剤部
Hum Pathol	Expression of semaphorins, vascular endothelial growth factor, and their common receptor neuropilins and allelic loss of semaphorin locus in epithelial ovarian neoplasms; increased ratio of vascular endothelial growth factor to semaphorin is a poor prognostic factor in ovarian carcinomas.	Osada R, Horiuchi A, Kikuchi N, Ohira S, Ota M, Katsuyama Y, Konishi I	薬剤部
High Alt Med Biol	Genetic contribution of the endothelial nitric oxide synthase gene to high altitude adaptation in sherpas.	Droma Y, Hanaoka M, Basnyat B, Arjyal A, Neupane P, Pandit A, Sharma D, Miwa N, Ito M, Katsuyama Y, Ota M, Kubo K	薬剤部
Gut	Genetic association of Fc receptor-like 3 polymorphisms with autoimmune pancreatitis in Japanese patients.	Umemura T, Ota M, Hamano H, Katsuyama Y, Kiyosawa K, Kawa S	薬剤部
Leg Med (Tokyo)	Validation of sensitive human leukocyte antigen-sequence-specific primer and probe typing in forensic DNA examination.	Ota M, Shimada K, Asamura H, Takayanagi K, Katsuyama Y, Fukushima H.	薬剤部
Genetics	Rapid evolution of major histocompatibility complex class I genes in primates generates new disease alleles in humans via hitchhiking diversity	Shiina T, Ota M, Shimizu S, Katsuyama Y, Hashimoto N, Takasu M, Anzai T, Kulski JK, Kikkawa E, Naruse T, Kimura N, Yanagiya K, Watanabe A, Hosomichi K, Kohara S, Iwamoto C, Umehara Y, Meyer A, Wanner V, Sano K, Macquin C, Ikeo K, Tokunaga K, Gojobori T, Inoko H.	薬剤部
Asian J Androl	Associations of homologous RNA-binding motif gene on the X chromosome (RBMX) and its like sequence on chromosome 9 (RBMXL9) with non-obstructive azoospermia.	Tsujimura A, Fujita K, Komori K, Tanjapatkul P, Miyagawa Y, Takada S, Matsumiya K, Sada M, Katsuyama Y, Ota M, Okuyama A	薬剤部
Drug Metab Dispos	Helices F-G are important for the substrate specificities of CYP3A7.	Torimoto N, Ishii I, Toyama K, Hata M, Tanaka K, Shimomura H, Nakamura H, Ariyoshi N, Ohmori S, Kitada M	薬剤部, 臨床試験センター
Amyloid 13: 57-66, 2006	R104H may suppress transthyretin amyloidogenesis by thermodynamic stabilization, but not by the kinetic mechanism characterizing T119M trans-	Sekijima Y, Dendle MT, Wiseman LR, White JT, D' Haeze W, Kelly JW	遺伝子診療部
Amyloid 13: 236-249, 2006	Orally administered diflunisal stabilizes transthyretin against dissociation required for amyloidogenesis.	Sekijima Y, Dendle MT, Kelly JW	遺伝子診療部
Neurosci Res 56: 441-449, 2006	Diflunisal stabilizes familial amyloid polyneuropathy-associated transthyretin variant tetramers in serum against dissociation required for amyloidogenesis.	Tojo K, Sekijima Y, Kelly JW, Ikeda S	遺伝子診療部
GeneReviews at GeneTests: Medical Genetics Information Resource [database online].	Transthyretin Amyloidosis.	Sekijima Y, Yoshida K, Tokuda T, Ikeda S-I	遺伝子診療部
Pituitary 9:231-236, 2006	Familial neuroendocrine tumor syndromes: From genetics to clinical practice.	Sakurai A, Katai M, Hashizume K, Fukushima Y	遺伝子診療部
Am J Med Genet 140A: 1519-1523, 2006	A new detection method for ATRX gene mutations using a mismatch-specific endonuclease.	Wada T, Fukushima Y, Saitoh S	遺伝子診療部
Jpn. J. Clin. Oncol. 36: 395-397, 2006	Novel 14 Base-Pair Deletion of the MEN1 Gene in a Patient with Recurrent Primary Hyperparathyroidism.	Katai M, Sakurai A, Uchino S, Minemura K, Hashizume K, Fukushima Y	遺伝子診療部
J Hum Genet 51:335-340, 2006	Molecular characterization of a novel translocation t(5;14)(q21;q32) in a patient with congenital abnormalities.	Haider S, Matsumoto R, Kurosawa N, Wakui K, Fukushima Y, Isobe M	遺伝子診療部
J Hum Genet 51:461-466, 2006	A -16C>T substitution in the 5' UTR of the puratrophin-1 gene is prevalent in autosomal dominant cerebellar ataxia in Nagano.	Ohata T, Yoshida K, Sakai H, Hamanoue H, Mizuguchi T, Shimizu Y, Okano T, Takada F, Ishikawa K, Mizusawa H, Yoshiura K, Fukushima Y, Ikeda S, Matsumoto	遺伝子診療部
Am J Med Genet 140A: 937-944, 2006	Neonatal management of trisomy 18: Clinical details of 24 patients receiving intensive treatment.	Kosho T, Nakamura T, Kawame H, Baba A, Tamura M, Fukushima Y	遺伝子診療部

(様式第11)

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者名	所属部門
J Pediatr 148:410-414, 2006	Phenotypic spectrum of CHARGE syndrome with CHD7 mutations.	Aramaki M, Udaka T, Losaki R, Makita Y, Okamoto N, Yoshihashi H, Oki H, Nanao K, Moriyama N, Oku S, Hasegawa T, Takahashi T, Fukushima Y, Kawame H, Kosaki K	遺伝子診療部
Int J Cancer 118:256, 2006	Specificity of TP53 mutation screening methods in cancerous tissues (Letter to the Editor, response to Breton et al.).	Yamanoshita O, Kubota T, Hou J, Ping Y-M, Zhang X-L, Li X-P, Li S-S, Li X-X, Zhu D-C, Fukushima Y, Nakajima T	遺伝子診療部
Clin. Endocrinol.(Oxf) 65: 9-16, 2006	Genetic analyses in patients with familial isolated hyperparathyroidism and hyperparathyroidism-jaw tumour syndrome.	Mizusawa N, Uchino S, Iwata T, Tsuyuguchi M, Suzuki Y, Mizukoshi T, Yamashita Y, Sakurai A, Suzuki S, Beniko M, Tahara H, Fujisawa M, Kamata N, Fujisawa K, Yashiro T, Nagao D, Golam HM, Sano T, Noguchi S, Yoshimoto K	遺伝子診療部
Brain Dev. 28:322-5, 2006	A novel splicing mutation of the ATRX gene in ATR-X syndrome.	Wada T, Sakakibara M, Fukushima Y, Saitoh S.	遺伝子診療部
Pediatr Int. 48:97-9, 2006	Non-chromosome 15 marker chromosome in a Prader-Willi syndrome patient with uniparental disomy.	Ichikawa M, Okajima M, Wada T, Gokan Y, Shimakage H, Tonoki H, Saitoh S	遺伝子診療部
J Hum Genet. 2007;52(2):179-90	A genomewide linkage analysis of Kawasaki disease: evidence for linkage to chromosome 12.	Onouchi Y, Tamari M, Takahashi A, Tsunoda T, Yashiro M, Nakamura Y, Yanagawa H, Wakui K, Fukushima Y, Kawasaki T.	遺伝子診療部
J Hum Genet. 2007;52(4):349-54.	Molecular and clinical analyses of Japanese patients with carbamoylphosphate synthetase 1 (CPS1) deficiency.	Kurokawa K, Yorifuji T, Kawai M, Momoi T, Nagasaka H, Takayanagi M, Kobayashi K, Yoshino M, Kosho T, Adachi M, Otsuka H, Yamamoto S, Murata T, Suenaga A, Ishii T, Terada K, Shimura N, Kiwaki K, Shintaku H, Yamakawa M, Nakabayashi H, Wakutani Y.	遺伝子診療部
Circ J. 2007 Feb;71(2):261-5.	Genetic aspects of the vascular type of Ehlers-Danlos syndrome (vEDS, EDSIV) in Japan.	Watanabe A, Kosho T, Wada T, Sakai N, Fujimoto M, Fukushima Y, Shimada T.	遺伝子診療部
「ホルモンと臨床」編集部(編), ホルモンと臨床 Vol.54増刊号「内分泌臨床・カンファランス 46」, pp. 206-210, 世界の医学社, 東京.	膀胱パラガングリオーマと副甲状腺過形成を多発したRett症候群の1例	片井みゆき, 櫻井晃洋, 小沼博, 和田敬仁, 福島義光, 橋爪潔志	遺伝子診療部
ICT活用教育 先端教育への挑戦	ICTを利用した研修支援システムの構築・運用	坂田信裕, 小西郁生	医療情報部
TELEMEDICINE AND e-HEALTH Vol.12.No5	Eye Contact in Medical Examinations Using Videophones	Suzuki T, Murase S, Kitano A, Nagase H, Momoi S, Nakamaki M	医療情報部
TELEMEDICINE AND e-HEALTH Vol.13.No1	New Approach for the Early Detection of Dementia by Recording In-House Activities	Suzuki T, Murase s, Tanaka T, Okazawa T	医療情報部
Int J Dev Neurosci	Effects of hypoglossal and facial nerve injuries on milk-sucking	Fujita K, Yokouchi K, Fukuyama T, Fukushima N, Kawagishi K, Moriizumi T	形成再建外科学講座
Annals of plastic surgery	Pathogenesis and surgical correction of involuntary contraction of the occipitofrontalis muscle that causes forehead wrinkles	Kondoh S, Matsuo K, Kikuchi N, Yuzuriha S	形成再建外科学講座
Annals of plastic surgery	Upgaze eyelid position allows differentiation between congenital and aponeurotic blepharoptosis according to the neurophysiology of eyelid retraction	Hirasawa C, Matsuo K, Kikuchi N, Osada Y, Shinohara H, Yuzuriha S	形成再建外科学講座
形成外科	眼窩内異物の3例	柳田卓也, 岩沢幹直, 長田佳郎	形成再建外科学講座
日本手の外科学会雑誌	脂肪筋膜弁による伸筋腱滑動床の再建	藤田研也, 岩沢幹直, 三島吉登, 柳田卓也, 矢野志春	形成再建外科学講座
日本手の外科学会雑誌	爪合併した母指多指症例の爪形態の長期経過	三島吉登, 岩沢幹直, 藤田研也, 川村達哉	形成再建外科学講座

(様式第11)

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者名	所属部門
頭頸部癌	整容的観点からみた皮弁による眼瞼部再建	篠原洋、松尾清、久島英雄、川村達哉、野口昌彦	形成再建外科学講座
The journal of hand surgery	Posterior interosseous nerve palsy caused by osteoarthritic synovitis of the proximal	Nagai F,Uchiyama S,Nakagawa H	形成再建外科学講座
長野県医学会雑誌	当科における乳房再建	長田佳郎、松尾清、久島英雄	形成再建外科学講座
長野県医学会雑誌	顔面神経麻痺患者の症状に応じた再建手術の選択	篠原洋、松尾清	形成再建外科学講座
PEPARS	人工乳房併用による広背筋皮弁による乳房再建	長田佳郎、松尾清、久島英雄	形成再建外科学講座
形成外科	新生児期片側口唇裂手術後の上口唇瘢痕	杠俊介、松尾清、近藤昭二、成松巖、矢野志春	形成再建外科学講座
The British Association of Plastic Surgeons	Cyrano de Bergerac nose deformity caused by the schwannoma of the nasal tip	Fujita K,Yuzuriha S,Noguchi M	形成再建外科学講座
系統別フィジカルアセスメント	看護ケアの質の向上をめざして	森田孝子、青柳美恵子、畔上真子、伊藤喜世子、伊藤寿満子、上野佐和子、下村陽子、滝沢美智子、中野和美、細田かず子、松本あつ子、三井貞代、三橋真紀子、柳沢節子、柳沢美保、矢野友美、山崎章恵、横田素美	看護部
泌尿器ケア	イラスト・写真で確認 なぜ？がわかる泌尿器ケアの手技①導尿(無菌的操作)	中村知史、小林由香、伊藤喜世子	看護部
泌尿器ケア	イラスト・写真で確認 なぜ？がわかる泌尿器ケアの手技③カテーテルの管理	仁科直美、玉井琴江、伊藤喜世子	看護部
泌尿器ケア	イラスト・写真で確認 なぜ？がわかる泌尿器ケアの技術②尿留置カテーテルの挿入・固定	大戸真由美、青嶋ひろ、伊藤喜世子	看護部
泌尿器ケア	イラスト・写真で確認 なぜ？がわかる泌尿器ケアの手技④膀胱洗浄	坂井幸恵、東田依子、伊藤喜世子	看護部
泌尿器ケア	イラスト・写真で確認 なぜ？がわかる泌尿器ケアの手技⑤持続膀胱洗浄	箭山ひかり、百瀬悦子、伊藤喜世子	看護部
泌尿器ケア	イラスト・写真で確認 なぜ？がわかる泌尿器ケアの手技⑥カテーテル閉塞時、尿漏れ時の対応	柳沢あゆみ、柳沢美保、伊藤喜世子	看護部
泌尿器ケア	イラスト・写真で確認 なぜ？がわかる泌尿器ケアの手技⑦	古畑ななゑ、山岸友美、伊藤喜世子	看護部
泌尿器ケア	イラスト・写真で確認 なぜ？がわかる泌尿器ケアの手技⑧腎瘻、膀胱瘻の管理	矢野友美、赤澤 瞳、伊藤喜世子	看護部
泌尿器ケア	イラスト・写真で確認 なぜ？がわかる泌尿器ケアの手技⑨ドレーン管理	矢野友美、佐藤知子、伊藤喜世子	看護部
OPE NURSING	手術器械を整理して覚えよう	西原三枝子	看護部
日本手術医学会誌	術中の耐圧と皮膚温の経時的変化からみた皮膚障害発生の可能性の予測	西村子工子、西原三枝子、松本あつ子、三橋真紀子、森田孝子	看護部
信州医学雑誌	信州大学医学部附属病院にて分離された Enterococcus 属の薬剤感受性	小沢岳澄、本田孝行、佐野健司、上原剛、塩原真弓、加藤祐美子	看護部
信州医学雑誌	長野県内の病院におけるAED普及状況	岩下真美、二木智子、関口幸男、今村浩、手塚理恵、飯ヶ濱実、岡元和文	看護部

(様式第11)

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者名	所属部門
第37回日本看護学会論文集	外国人看護師受け入れに関する研究—看護サービス利用者のニーズから見た看護の課題—	宮下典子、廣川佐代子、丹野かほる	看護部
第37回日本看護学会論文集	相互的看護監査の効果—「看護の質」向上と標準化—	瀬戸恵美、赤羽治美、内田緑、木下敬子、百瀬悦子、守屋綾子、牧野浩子、松本あつ子	看護部
第37回日本看護学会論文集	退院時カンファレンスに対する患児・家族・原籍校教諭からの評価	若狭亜矢子、池田道子、征矢ゆかり、大曾契子	看護部
第37回日本看護学会論文集	新卒看護師の基本的看護技術の経時的習得推移とインシデントレポート報告件数との関係—2年間の追跡調査結果より現任教育を考える—	伊藤寿満子、牧野浩子、丸山ひさみ	看護部
第37回日本看護学会論文集	妊娠期における親意識と夫婦関係の変化に関する研究	小杉紗有香、湯本敦子、坂口けさみ、上條陽子	看護部
こどもケア	骨髄移植を受ける患児・家族への看護	池原千賀、大曾契子	看護部

計493

(注) 1 当該医療機関に所属する医師等が、掲載に当たって内容審査を行っている雑誌に研究成果を原著論文とし
2 「発表者氏名」欄は、1つの論文発表について発表者が複数いる場合は、主たる発表者の氏名を記入すること。

(様式第 12)

診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

管理責任者氏名	病 院 長 勝 山 努
管理担当者氏名	副病院長（事務担当） 釣谷 廣 総務課長 堀内郁芳 経営企画課長 中島英次 医事課長 岩原正男

		保管場所	分類方法	
診療に関する諸記録 病院日誌		総務課	<ul style="list-style-type: none"> カルテ、エックス線写真、検査所見記録は、各診療科で保存管理している。 カルテは、1診療科1カルテで行っている。 	
紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約、手術記録、各科診療日誌、エックス線写真、検査所見記録		各診療科		
処方せん		薬剤部		
看護記録		看護部		
病院の 管理及 び運営 に関する 諸記 録	従業者数を明らかにする帳簿	総務課		
	高度の医療の提供の実績	医事課		
	高度の医療技術の開発及び評価の実績	経営企画課		
	高度の医療の研修の実績	総務課		
	閲覧実績	総務課		
	紹介患者に対する医療提供の実績	医事課		
	入院患者数、外来患者及び調剤の数を明らかにする帳簿			医事課
				薬剤部
	規則 第9 条の 23 及び 第11 条各 号に 掲げ る体 制 の 状 況	専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況		総務課
		専任の院内感染対策を行う者の配置状況		医事課
		医療に係る安全管理を行う部門の設置状況		総務課
		当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況		医事課
		医療に係る安全管理のための指針の整備状況		医事課
		医療に係る安全管理のための委員会の開催状況		医事課
医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況		医事課		
医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況	医事課			

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

(様式第13)

病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び紹介患者に対する医療提供の実績

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法

閲覧責任者氏名	病院長 勝山 努
閲覧担当者氏名	総務課長 堀内郁芳 経営企画課長 久保田達夫 医事課長 古澤正治
閲覧の求めに応じる場所	診療情報開示室

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧の実績

前年度の総閲覧件数		延	0 件	備 考
閲覧者別	医師	延	0 件	病院内には会議記録をメールで配信しているため、院内から閲覧希望はない
	歯科医師	延	0 件	
	国	延	0 件	
	地方公共団体	延	0 件	

○紹介患者に対する医療提供の実績

紹介率	70.1 %	算定期間	平成18年4月1日～平成19年3月31日
算出根拠	A 紹介患者の数	10,689 人	
	B 他の病院又は診療所に紹介した患者の数	10,078 人	
	C 救急用自動車によって搬入された患者の数	693 人	
	D 初診の患者の数	20,549 人	

- (注) 1 「紹介率」欄は、A、B、Cの和をBとDの和で除した数に100を乗じて少数点以下第1位まで記入すること。
2 A、B、C、Dは、それぞれの延数を記入すること。

規則第 9 条の 2 3 及び第 1 1 条各号に掲げる体制の確保状況

① 専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	有 (1名)・無
② 専任の院内感染対策を行う者の配置状況	有 (1名)・無
③ 医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	有 ・ 無
<ul style="list-style-type: none"> ・所属職員： 専任 (1) 名 兼任 (9) 名 ・活動の主な内容 インシデントレポートの分析・事実確認・医療事故の判定 医療の安全管理のための職員研修に関すること 医療の安全管理を推進するための啓発活動 	
④ 当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	有 ・ 無
⑤ 医療に係る安全管理のための指針の整備状況	有 ・ 無
<ul style="list-style-type: none"> ・指針の主な内容： 医療におけるリスクマネジメントの目的 組織としての医療事故防止への取り組み 事故防止のための教育システムの整備 閲覧に関する基本方針 医療事故の管理体制と報告 	
⑥ 医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	年 24回
<ul style="list-style-type: none"> ・活動の主な内容： 医療事故防止対策の検討及び推進 医療事故の原因究明及び再発防止策の検討 医療事故への対応の検討 医療事故防止のための教育及び研修 	
⑦ 医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	年 16回
<ul style="list-style-type: none"> ・研修の主な内容： 新採用者に対する基本的事項をテーマとする研修 インシデントに対する改善策の発表等 模擬事例による検討会 部署リスクマネージャ対象の問題点の提起及び検討 半自動対外式除細動器 (AED) 取り扱い 	
⑧ 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況	
<ul style="list-style-type: none"> ・医療機関内における事故報告等の整備 (有 ・ 無) ・その他の改善のための方策の主な内容 院内の関連会議での自院及び他病院の事例の紹介 (情報共有) による注意喚起 研修会とは別に院内の関連会議でのインシデントに対する解決策の発表を適宜実施 講演会の実施 医療事故防止マニュアルの見直し 	